京城日報

永く秘められたる藝苑の門は開かれたり。見よ斯界の泰斗が畢生の偉業を

書畫骨董叢書

◆◆宿年の計畫・巨資投擲の大事業成る!!!
宛然たる一大美術博物館の出現!!!
犠牲出版

▽推薦の辭(一) 美術協會副會長 正木直彦識

美術に遊ぶは固より各種の知識と經驗とを要し、所謂門外漢の遽に能くする所に非ず。况や繁雜なる日常業務に追はるゝに於ては、是れ難中の難に屬す。玆に於てか好適必須の參考書を座右に置き或は閑餘繙いて感興裡に是が巨細に通じ、或は臨機疑を釋ねて釋然悟る所あらんとは萬人の望む所なり。這回『書畫骨董叢書』の刊行を企つるあり、來つて余の見を求む。眞に是れ時世の要求に應ずる好箇の計劃なり。殊に各卷の著者悉く一代の權威者なるを以て、斯道の知識を網羅したる集大成の業始めて完きを得べし。恐らく空前の結集、依て以て同好の士を稗益する事鮮少ならざるを疑はず、敢て雙手を擧げて江湖に薦むる所以也。

◀全十二大册・書目及著者名▶

第一卷 今泉雄作先生	日本畫の智識及鑑定法
第二卷 中村不折先生	西洋畫及支那畫
第三卷 本會編輯部	現代の繪畫及彫刻
第四卷 川合玉堂 藤島武二先生	和洋繪畫實習法
第五卷 犬養木堂 黑木欽堂先生	書道及書蹟
第六卷 田口米舫先生	書道實習法(楷行草)
第七卷 黑木欽堂 大口鯛二先生	書道實習法(假名)
第八卷 今泉雄作先生	骨董の智識及鑑定法
第九卷 高橋箒庵 今泉雄作先生	茶道茶器及陶磁器
第十卷 岡田三郎助先生	工藝美術及室內裝飾
第十一卷 朝倉文夫先生	和洋建築及彫刻
第十二卷 諸大家先生	書畫骨董珍談逸話

略則

▽裝幀中村不折畫伯。菊判天金總布極上製金押美裝△
▽コロタイプ版、寫眞版の一頁大の挿畫挿圖六百餘頁△
▽凸版、寫眞版、木版等の挿圖挿畫總數無慮一萬數千個△

入會金 金四圓(但し最終會費中に繰入る)
會費 每月金四圓五拾錢(外に送料市內六錢地方十八錢)
會費 一時拂金四拾八圓(外に送料十二册分)
刊行 來る五月より每月一册宛十二ヶ月

內容見本及詳細規定申込次第送呈
豫約締切三月末日限り

東京市神田區錦町一丁目十六番地 書道及畫道社內
書畫骨董叢書刊行會
振替東京四九八二四番 電話神田三六四一七〇八番

豫約申込所
東京市神田區錦町一丁目十六番地 二松堂書店 振替東京三四〇九
東京市神田區錦町一丁目十九番地 誠文堂書店 振替東京六二九四

豫約出版會員募集 會員以外に頒たず
◆◆本叢書の全價値は貴下の藏書萬卷に匹儔すべし
豫約の好機を逸して悔を後代に胎し賜ふ勿れ!!!

京城日報
本紙定價 一部金五錢 壹ヶ月 [illegible]
廣告料 [illegible]
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

▲家庭圖書館の役をする
廿卷合本
新選百科 日用文庫
▲何でも即座にスグ分る
▲男女萬人必備の大寶典
▲何人も必ず心得置くべき最も必要なる科目のみを集め今迄に類例なき最新式の編輯法により頗る便利重寶に編纂せる男女萬人必備の寶典にして內容を左の廿門に分ち更に之を九百餘項目に細別して懇切叮嚀に詳述せりされば本書一册を備ふれば何事も人に相談する必要なく何でも其場で即座に分るが故に如何なる場合にも決して恥をかいたり笑はれたり又は損失を招く憂ひなく實に便利にして何人にも知らねばならぬ寶典なり
左記廿卷合本四六大形新式ポイント印刷七百頁上製函入の大冊にして何人にも缺くべからざる座右の一大寶典なり

世間の挨拶 ◆損をせぬ契約の書方
儀式と作法 ◆必ず心得べき納税の心得
手紙一式 ◆必ず心得べき茶道花の活方の心得
日常の法律 ◆知らねば恥をかく和洋食の喰方
葬式の心得 ◆必ず心得べき和洋服の着方
婚禮の心得 ◆必ず心得べき今古秘法全集
出産の心得 ◆必ず心得べき年中行事
兵役の心得 ◆集會席上祝辭演説
應急手當法 ◆最近流行新語辭典
願書と屆書 ◆一生の運が分る三世相

定價貳圓五拾錢 特價壹圓九拾錢(代金引換は送料廿五錢 前金注文は送料拾貳錢)
東京市青山南町六丁目四八 振替東京二七四七三番 有教社出版部

▽普通計算法より數十倍早い
實用珠算 新式速算法
▲前文部大臣一木博士序文
▲前司法大臣尾崎行雄先生題字
◆世界的發明
著者本田眞彥先生は珠算及び暗算の速算法に就て非凡の天才を有せられ帝國大學在學中世界各國の數學者が發見せざる新算法を發明せられ今回內務大臣に內容登錄を出願すると共に一般に公表さる此新速算法に依れば從來の算法の十倍以上の速さを實現し得べく殊に加法乘法に就ては世界の計算を一變すべき性質を有する新算法にして尙亦乘法に至りては從來非常なる手數を要すべき問題を頗る簡單に計算し得べき新方法にして實に計算界の一大革命と云ふべく而も誰にでも一讀即座に實行出來る妙手にして何人も之を心得なきものは一大損失と云ふべし
定價壹圓八拾錢 特價壹圓四拾錢
東京市青山南町六ノ四〇 振替東京二七四七三番 有教社出版部

賣却 細一、殘飯外二種、下肥詳細三月二日官報にあり 佐世保海軍經理部

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行春川支店登記事項變更 [illegible]
大正九年貳月貳拾六日登記
京城地方法院春川支廳

南鮮名産
◎乾海苔◎
▲廉價販賣
風味佳良 色艶優等 常食最良 進物好適
追テ御照會ノ場合ハ特ニ京城日報廣告ニヨリ御記入ヲ乞フ
御注文次第小包ニテ引換代金引換ニテ直チニ發送可仕候間多少ニ不拘御用命仰被下度候
全南麗水港本町
朝鮮 小山治太郎商店
通信販賣部 電話二十八番 振替京城四一四〇番

通信教授 一ヶ月で卒業出來る
寫眞術
娯樂の最上營業又は就職の近道として最も收益多き絶好の技術で實地的通信教授法に依り僅少の費用にて僅か一ヶ月にて卒業せしむ尙此際入會者に限り無料貸與し小形寫眞器を自宅に往復ハガキに練習せしむ希望者は會則見本進呈
東京市青山南町六 東京寫眞術傳習會

▲▲文部省發表の
誰れにも出來る
萬病根治 灸點療法
▲日本で初めて出來た灸點療法の秘傳(圖入說明)
◇諸博士調查濟
本書は今回文部省に於て帝國大學教授大澤、三宅兩醫學博士を始め六大名家を囑託委員として研究調査の結果發表せられたるものにて胃腸病、リウマチ、子宮病、癆病、かつけ、神經痛、ろくまく、ぜんそく、せきすい、中氣、しんぞう、ぢ、たんせき、ね小便、せんき、じんぞう、てんかん等を始め其他萬病根治に偉大なる特効あるものにして今回醫博士が研究の結果灸の點數を制定し病氣によりては僅一二點にて充分効力を發し尙本書記述の◇無痛無痕法に依れば少しの痛みも感ぜず女でも小供でも容易に出來得るが故に何れの家庭にも必ず備ふべき寶典也
千部限り特價 希望者は至急九十五錢送れ
新聞名記入注文次第代金引換にても送る前金注文は送料共一圓
東京市青山南町六丁目 振替東京二七四七三 有教社

男女 ▲四ヶ月卒業 通信教授
事務員養成
◆銀行會社へスグ就職が出來る本所は多年の經驗に鑑み甲種商業學校程度に於て各所銀行會社事務員を養成し各所に就職せしめつゝあり能はず若し速成なる故卒業期限內に就職迄を保證す皆無に於て自宅にて勉强せし卒業生は何時にても直ちに就職の特典を與ふ男女を問はず又特に勉强せしむ者は小學程度より進學可能の手引
其他內容見本を進呈
東京青山南町銀行會社員養成所

小學教員
志望者の師範入學志望者は
本學會は多年の經驗に鑑み受驗者の必要なる諸講義錄を發行し多數合格者の榮冠を得せしめん今回會員五百名限り募集中特典あり入會希望者は申込次第會則見本進呈
東京青山六 日本師範教育會

お待ち兼ねの增補出來!!!
增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著
★發兌 京城本町 振替二〇三 ウツボヤ書店
菊版總クロース金文字箱入美本 定價金三圓 送料十八錢
▼內容大略
美風・階級・特殊部落・結婚・葬祭・親族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・頭髮・奴婢・出産・孝子・烈女・賭技・賴母子講・宿屋・金貸及質屋・年中行事・醫者・巫女・官命効果・迷信業者・鮮人の服裝・迷信・宗教・夢占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷信・其他
▼其國の風俗人情を知らさる爲吾人の好感を與ゆし社を不幸反對に惡感を與ゆる例少しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つに裨益せしものなれば府郡面の諸官吏、警務、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に冀ふ
▼再版發行
發賣元 合資會社 京城日報社代理部 振替京城一五七三番
賣捌所 大阪屋號 振替京城一二〇〇番
松 堂 振替京城一四五四番

◎硫酸加里肥料ノ普及ハ
國家の急務
本邦農家の肥料は從來窒素燐酸の二成分を主とし加里肥料は全く其の必要を認められざりしも肥料の三要素の一なる加里の缺乏より作物の不良を來しつゝあり硫酸加里肥料を施用すれば作物の根を强くし莖葉を正しくし「枯れ」や「倒れ」を防ぎ害蟲を驅除し其の他の効能あり殊に稻、麥、豆、甘藷、根菜類、果樹、煙草、藍、茶、桑等に施して特に効力ある作物にして水田にありては所謂沼田に施して最も効あり
硫酸加里肥料
○國産硫酸加里は全國各都市肥料商にて販賣す
○近來業界の好況につれて不正加里肥料現出し尙値段の釣上に當るものあるやに聞く依て需要家各位の御注意を促す
○當方にては三十五瓩四十瓩の叺製せる在庫品豐富に有之候間御注文を乞ふ
農家の福音
製造元 ◇OK◇ 岡田工業所
一手販賣店 Ⓐ 東京市京橋區木挽町三丁目拾貳番地 肥料工業藥品 安藤千代吉商店 電話京橋三六七二

洋靴 朝鮮靴
大 革 命
總 ゴ ム 靴
賜天覽
一月十六日十七日京日每申報御覽を乞ふ
▲總ゴム靴は大會社の後援ある弊店に限る
▼製品の撰擇 各會社の製品撰擇發賣せしは弊店の外になし
▼體裁優美堅牢 新しき原料ゴムを用ゐ進歩したる技術より成り他店品に超越す
▼劣惡品に注意 古ゴムを用ゐ値を安くする製品多し御注意ありたし
▼弊店の靴が何ぜ能く賣れる!
▼論より證憑 願いて見て下さい 他店に比し逸品廉價
▲新入學期は迫まれり 學校名を以て學生靴取纒め御申込の向は特に勉强いたします

定價
紳士淑女用	五、三〇	五、四五	五、六〇	六、〇〇
普通用	四、五〇	五、〇〇	外に郵税	
活動用	三、八〇	四、三五	九文以上十一文	

總ゴム靴 朝鮮滿洲 一手販賣元
京城本町四丁目二四
中川商店 振替京城七六一四番

商業登記公告
[illegible]

京城地方法院

最新刊
▲家付女房
▲燃える禰宜
▲教哲學
▲大犯罪の研究
▲新案手紙辭典
▲處女のために
多くとれて高く賣れる味のよい果實栽培法
▲民衆醫術選
京城本町一 大阪屋號

自動車運轉手トナッテ
全國自動車界ノ活況ニ伴ヒ運轉手ノ需要非常ニ多ク [illegible]
每月十五日迄ニ入學申込ヲ受付ケル(電話二一六〇番)黄金町三丁目事務局

京日案內
▲ミシン機械 家庭用各工業用ミシン、針、油、機械交換修理附屬品 京城黄金町二 電話一五一二番 シンガー裁縫機械會社
▲寫眞館讓受たし 又は器具一式現在の儘讓受く 御一報次第參上 元山泉町二 梅田晃次
▲有給社員募集 希望の方は內鮮人を問はず來談あれ 京城龍山漢江通 ミシン會社龍山分店
▲事務員募集 能筆にして文章をよくするもの希望者は履歴書携帶來談あれ 南大門通 救世藥館
▲藥店讓 [illegible] 有都合ニ依リ讓ル 社內 [illegible]
毛皮なめし並に仕立 [illegible] 京城本町二 [illegible] 電話二〇六五番
金融 [illegible] 京城本町三ノ四六 大和屋
▼店員入用 京城本町 大和軒 電話四八九番
▲露・支語・夜學 四月六日開始 詳細は學校へ 善隣商業學校
爐瓦倉庫 煉瓦家屋 買受けたし 京城南大門外 中根商會
▲電話讓物あり 伊勢商會

塞國新內閣組織

ノロリトー氏は塞爾維新內閣を組織したり（倫敦電報）

塞攝政首相暗殺企畫

塞爾維攝政アレキサンダー親王及首相パシッチ氏に對して暗殺を企てたる者あり公及び首相共負傷せり（倫敦電報）

愛蘭自治案提案

愛蘭自治案は英國議會の第一讀會に提出されたり（倫敦電報）

獨艦愈分配決定

我海軍廻航委員を派遣

獨逸軍艦及び驅逐艦は愈々分配に決したるより我海軍にては廻航委員を派遣す可きが日本の受く可き分配艦は老朽艦にて廢艦同樣なりと（東京特電）

アスキス氏補缺選擧當選

イースト、ファイフ選出前自由黨議員にして千九百八年より千九百十六年迄首相たりしアスキス氏はペイスレイの補缺選擧に當選せり（倫敦電報）

獨藏相の更迭

獨逸國務次官ノスケは大藏卿に新任されたり（倫敦電報）

四國談判不同意

過激政府承認反對

紐育ヘラルド紙の巴里版は報じて曰く日英佛伊の四國政府は現在のところ露國過激派との外交關係談判開始に同意せざる由を確言す可き理由あり聯合國政府は過激派政府の承認に反對し居れり　更に同紙は曰く特に日本代表者は斯る承認の危險なることを力說せり（巴里電報）

米講和考慮せず

勞農政府の提議に對し

二十七日國務省は露國勞農政府の對米講和提議は米國政府より何等の考慮を拂はれざる可き旨を發表せり（紐育電報）

過激派承認提案

米國上院議員フランス氏は露國過激派政府承認の合同決議案を提出し右決議案は外交委員に附託となれり（紐育電報）

米對西貿易杜絕

貿易數百萬圓に上る可き見込ある米國の對西伯利貿易は革命黨の浦鹽占領により一時杜絕せり（紐育電報）

ロ將軍告發さる

浦鹽地方裁判所檢事はロザノフ將軍を刑事上の犯罪人として告發せるが同將軍は刑の性質上外國の保護を受くる權利を有せず直ちに露國司法官憲に引渡さるべしと（浦鹽電報）

山東意見接近

近く直接交涉開始

北京有識者の意見

山東に關する北京の日支兩國有識者の意見漸く接近し來り膠州灣を完全に支那に還附して開港場たらしめ鐵道は中日合辦となし資金は相半せしめ支那側の株は日本之を立替へ置き株券には山東省所有とし山東人に其權利を得せしむる事鑛山權も同樣と爲し鐵道は交通部に鑛山は農商部の管轄に歸せしめ石炭鐵棉花鹽を日本に而して採掘運輸の優先權を與へんとするにあり既に間接商議終り近く直接交涉を開始すべしと（北京電報）

駐獨大使內定

日置益氏

[illegible]

東鐵解散調印了

軍警廢止審議進行中

在哈爾賓鮑吉林督軍よりの來電に曰く東淸鐵道會社の解散に就きホルワット將軍と既に協定を終り十九日其の調印を了したるが一切の事項に就きては急を要するものと要せざるものとを兼議して重役會議に提出せり尙軍警を廢止する事に就きても目下積極的に進行中なりと（北京電報）

日本の通牒を拒絕せよ

陸榮廷氏の電報

陸榮廷氏は徐總統に電報して曰く山東問題に就ては日本の通牒は之を拒絕す可し若し日本にして方法を改め誠を以て相見んとならば非公式に交涉するも不可ならず政府は國民の心理に迎合して國權を護るを要すと（國際通信＝上海電報）

日本の借款に賴る耳

直接交涉と借款とは密接關係
直接交涉三月四日迄に開始か

天津の學生總代は王正廷氏を訪問し其意見を問ひたるが王氏は曰く五百萬磅の借款は銀行團側が既に停止するに決せり今後政府は英米佛の借款を得る能はざるべし政府は日本の單獨借款に依る外途なし而して最も善き方法は各國一致の行動を執り有害なる借款は一切是れを爲さざるにあり若し一國が單獨行動に出づれば將來必ず世界の紛糾を來すべし日本との直接交涉と借款とは密接の關係あり直接交涉は三月四日迄に開始さるべし蓋し米上院の山東保留案は三月四日通過の豫定なれば也（北京電報）

段氏出廬兩面觀

親日大官贊成＝親米派反對

段祺瑞氏は日支攻守同盟を極力唱道しつゝあるが段氏が政權を掌握せば險惡なる日支兩國關係は忽ち一掃さるべしとし親日大官は何れも氏の出廬を希望し居れるも南方派に親米派は氏の出廬を悅ばず氏をして政權を執らしむるは軍閥を復活せしむるものにて時勢の逆轉なりとし盛んに妨害中傷を試みつゝあり（北京電報）

八省同盟と機關

奉天、吉林、黑龍江、江蘇、湖北、江西、湖南、直隸八省軍民高官は同盟して現狀を維持し中樞を鞏固にし局部衝突を排し聯邦の形式を取りて同盟の機關を設け相當の方法を採るべしと（上海電報）

雲南軍李に服從

唐繼堯命令實現難し

廣東に駐在せる雲南軍九團中の七團は李根源氏に服從し尙李烈鈞氏提携せる以上唐繼堯氏の命令は實現し難かるべく殘餘の二團は廣東邊防隊軍に改編せらるゝを拒み唐氏の命令に服從し居る由（香港電報）

總理休暇と慰撫

是れ辭職の前提か

新總理は二十七日徐總統に對し休暇を請ひたるが總統は之を慰撫せり右に就き新總理側にては之を以て辭職の前提と見居れるが如し（北京電報）

鐵道警察新設主唱

張巡閱使は東淸鐵道回收の先決問題として鐵道警察新設を主唱し政府に打電せり（哈爾賓電報）

交通部募債公布

日本の四鄭鐵道に代ふる爲め京津建設公所より津浦線德州に至る三百五十支里の鐵道建設と交通部の各鐵道公債償還の目的を以て募集さるべき交通部三千萬元公債募集案は閣議通過後去十七日總統の諮詢を經廿六日公報を以て公布せられたり（北京電報）

露艦出帆と抗議

[illegible]ヤクートの二隻が日本に向け出帆したる件[illegible]

支那勸債發行

農商工部は勸業債券五十萬元を來る六月一日發行すべし（北京電報）

二件不日緊急勅令公布

外務省より追加豫算として提出す可き豫定なりし案緊急問題は議會解散の爲め中止となりたるが平和條約實施事務局及び日獨仲裁々判所設置の二件は四月十日迄に設置の要あるを以て兩三日中に緊急勅令にて公布せらる可しと（東京特電）

選擧人名簿勅令案諮詢

調製期繰上

新選擧法施行法及び選擧人名簿調製に對する勅令案は二十七日の定例閣議に於て決定し上奏の手續を爲したるを以て不日樞密院に於て御諮詢の運びとなるべく樞密院に於ても急速に決定の手續を取るべしと又選擧人名簿は大正八年に於る分は九月十五日現在を以て調製し大正九年に調製する新名簿は今秋九月現在に依り大正十年の總選擧より是れを施行する筈なりしも議會解散の結果其の期日を繰上げ三月一日現在を以て調製することに決定したりと（東京特電）

普選派宣戰布告決定

第四十二議會に於ける普選派即ち憲政會、國民黨、普行會の各前代議士百七十名は三日午後會合協議の結果來るべき總選擧に對し普通選擧法、治安警察法撤廢、勞働組合公認等の問題を提げて現政府に對し宣戰を布告することに決定したり（東京特電）

新政會解散

新政會は廿八日築地精養軒に於て會合を開き各立候補を自由ならしむる爲め新政會の解散を行ふ事を決し前夜湖月の懇親會にて同會の解散を申合せたり（東京特電）

輕擧妄動を戒む

產業技術員の行動に就て

西村殖產局長談

近時地方產業技術員間に增給運動起り相連絡して一種の示威運動を試みつゝありとの事に就き西村殖產局長は語りて曰く

輓近に於ける物價の騰貴と經濟界の變調とは國民の生活を脅かすこと尠からず殊に俸給に據りて衣食する下級官吏に至りては眞に同情に値するものがある依て此點に就ては中央政府は素より總督府に於ても常に之が對應策に腐心し絕へず

物質的待遇の向上を圖りつゝあるのであるが物價昂騰の趨勢に對しては兎角後れ勝の感あるは官廳の事は彼の商工業界の夫れと異り其の性質上已むを得ぬことである然しながら誠に遺憾の次第であつて地方產業技術員に對しても此の毒に思つて居るのであるが夫れにも拘はらず此の下級の官公吏諸氏が平素其の分限を守り克く自ら節制に努めて其の難境に處し能く忠奉公の義務に努力しつゝあるは邦家の爲に悅ばしいことであつて我々は常に是等諸氏に對して衷心感謝しつゝある次第である言ふ迄もなく是等地方產業技術員の職務なるものは平常地方の當業者に接觸し當業者の產業上に關する知識と技能とを啓發して其の利益を增進せしめ延て國力の充實を圖るを目的とするものであつて其の仕事も中々困難であり其の心身を勞することも亦一方ならざると共に其責任も甚だ重大のものであつて朝鮮統治の上から見ても極めて

重要の地位に在るのである從つて其の待遇に付ては總督府に於ても其の向上を圖る爲色々と調査研究を重ね既に明年度に於ては地方費技術員中比較的優秀なる者に對し官吏たるの資格を與ふる目的を以て國費に於て相當に豫算を要求して居り又各技術員所屬の地方廳に對しても各地方費に於て必要なる財源を得るの途を開き其の給與の增額を計る樣勸獎せる所であるが尙一般身分上の待遇方法に付ても目下夫々調査中であつて右は何れも近き將來に於て實現せしむることを期し夫々努力しつゝあるのである然るに最近朝鮮產業技術員中の一部に於ては譯て其の分限を忘れ近時往々流行する所の一種の思想に驅られ議會に於ける總督府の處置を見たる結果之が適用を他人を煽動して之を諸方に吹き込み示威運動に類する不穩の行動を以て當局者を威嚇し强て自分等の欲望を遂げ樣と企つるの報もあるかの如くに聞ゆるのは實に遺憾千萬である元來公の職務を奉ずる者に對しては夫々服務上の規律なるものが在つて其規律の許す範圍內に於ては自分の意見や希望を上司に申出づることは素より何等妨げないことであるが殊更に他人を煽動し多數を賴みて不穩の擧に出んとする如きは公職に在る者の

分限を逸脫し公の秩序を亂すものと認めなければならない隨て此の如き不都合なる擧に對しては毫も假借する所なく斷然たる處分を爲す方針である右樣の次第故一般の地方產業技術員は自ら省みて其職務上の趣味に生きるの自覺を得ると共に克く自己の分限を理解し堅忍自重一意其の職務に勵み邦家の爲貢獻せられむことを望む是れ單り國家の幸慶であるのみならず技術員諸氏の一身一家の榮達を圖る所以の途も亦畢竟是に外ならぬ次第である何人と雖其の從事する業務の何たるに拘はらず專心一意忠實其の業に服して能く其效績を擧げ其の人格手腕に對して一般の信用を博するに至らば是こそ有ゆる成功發達の秘訣であることは今更吾人の喚を待たざる所である、技術員諸氏は克く此の點に留意し假りにも他人の煽動に遭ふことあるも決して輕々しく之に附和雷同して輕擧盲動することなく毅然として其の操守を全うし異日噬臍の悔なきを期せられたいものである

解散影響

財界將來如何

一時的好景氣來らん

株式暴騰か　中島久萬吉氏談

議會の解散が財界に對し果して如何なる影響を齎すべきかと云へば直接のものは先づ無いと云ふて可なるべし併しながら株界に對しては現に市場が連日活況を呈し居るだけに相當大なる影響を及ぼす可く然もそは株界をして一層活躍せしむるものなりと思はる、即ち最近の騰貴を續け居れる所以のものは今次議會に於て所得稅の通過を見たる結果之が適用に依る過大の負擔を緩和する爲め各會社が其の社內保留を處分して之を增資新株に振替へ以て資本金の增大を計らんとしつゝある結果自然株主に對する一時的利益增加す可き情勢となれる爲め遂に一般の思惑熱を煽りたる結果にして然も新稅法の實施は四月一日よりなるが會社利益に對する課稅は本年一月に遡るを以て若し此際社內保留を處分せんとせば勢ひ相當の苦痛を忍ばざる可からず然るにも拘はらず只將來の利害を見越して斷之を決行せんとしつゝあるものなれば今日迄の市場は[illegible]負擔の惡材料を含み居たるものなりと云ふ可し

一時的活躍　右の如く最近の株式界は增資增配の好材料を有するに拘らず一方重き租稅を負擔せざる可からざる立場にありて充分伸張力を發揮するに至らざりしが今回議會の解散と共に新稅法の適用は中止されたるに利得稅も負擔の要なきに至れるを以て株式界は一層有利の狀態となり爲めに更に其思惑熱を煽るなきやも計るべからず即ち政府は一時新稅中止の已むなきに至れりと雖も次期議會には必ずや同等かそれ以上の稅法を提出することは明かなれば各會社は將來を見越して依然保留金處分を急ぐ可く然も今回は何等の苦痛なくして之れを行ふを得るを以て從來見送り中のものも次期議會迄に成る可く保留金の處分をなさんとするや明かなれば左なきだに活況にありたる株式市場は右の如き好材料を迎へて或は大暴騰を來すやも測られず斯く觀じ來れば上半期株界は解散の事ありたる爲め一層の活躍を爲すものと思はる

不況を招致　然しながら翻つて考ふるに一般經濟界は今や世界的不況の極に達し今や下向きの傾向を辿らんとしつゝあり早晩反動期の到來を免れざる狀態に向ひ居れるが此秋に當り一般事業界は新稅緩和の意味にて必要なき增資を行ひ徒らに會社の內容を惡化せんとしつゝあり然も其株を所有するものは更に重き稅を負はざる可からざる事となれば果して如何、地位の將來は甚だ不利の立場に立たざる可からざる事となる可し茲に於てか株式の墮落は當然免る能はざる處にて今回の解散は斯かる破運の到來を早からしむるものに非ずや、斯く觀じ來れば解散は一時的には大いに好況を促すものならんも結局不況時代の到來を早からしむるものなるべし

政府對策如何　然らば政府は之れに處するに果して如何なる財政策を採らんとするか、既に思惑熱抑制には腦を惱ましつゝある處なれば到底之を放任し置くものと思はれず從つて銀行家をして思惑資金の融通を警戒せしめ或は日銀の金利引上げを行ひあらゆる手段を講じて其暴騰を抑止せんとするに至る可しと思はる云々

殆んど無影響

池田謙三氏談

議會の解散は從來の經過に於ても常に財界に相當有力なる影響を與へしを以て今回も之れが影響如何に關して懸念せらるゝ如くなるが予は我國の財界は近きに於いて著しく擴大せられたると同時に基礎も鞏固にせる事實よりして解散に因る影響は彼の改正所得稅の少くとも數ケ月延期せらるゝ、內閣より株式に對する人氣を幾分か喚らること、或は地方に對して選擧費の撤布せらるゝ、より一時的に好況を現ずると云ふが如き微々たる點の外、大勢上には殆ど何等目立ちたる影響を與ふること無からんかと思はる（東京）

滿蒙西伯利の樂園

此一事を徹底的に實行せよ

前代議士　兒玉右二氏談

國家は偉大になれば其れ丈け來る多端と成るのは當然であつて其等の時局を甘く處理する手腕こそ應用の妙を得たと云ふ者である今日の日本の現狀の如きは見方によりて國事多難と謂ふて得るけれども歐洲諸國が大戰中に經驗した困苦に比すれば物の數でもなからう

我國は戰時は外交も經濟も相當の好結果を得て居る歐洲諸國が戰時の困苦と戰後の整理とを合せ行はなければならぬ改造時代の苦辛は日本より見れば實に同情に堪へざる事であると思へば日本人が若し此處で歐米人に劣らぬ努力を吝まなかつたなら獨り偉大なる發達を遂げ得るであらう誠に日本人の立場は幸福であるといつて宜しい日本が世界的に今日の地位を占得た原因は余の解決によれば立憲政治の賚であるとするのは當らない又實業家の努力によりて得たものでもない成程多少は立憲政治が

民衆の自覺を促した事實もあるであらうし又實業家の奮發で國運の隆盛を來したこともあらう、けれども是は其主要條件では決してない切言すれば實に日淸日露の兩役に於ける陸海軍人の功績の結果に外ならず戰勝の賚に外ならぬ事は何人も否定する事は出來ぬ今日世界の各地に於て日本人が排斥せられつゝあるのは彼等が日本の武力を恐る、ためでまた日本の發展の迅速なるを妬む爲で昔の如く東洋に於て彼等が無法の振舞を爲し得ぬ事も彼等が日本を邪物とし排斥する一原因である日本としては是れ實に止むを得ざる事であつて又一方より見れば却つて悅ぶべき現象とも見られる然らば今後は帝國主義によりて

對外關係を解決して行くべきかと謂へば今日に大いに愼重なる考慮を要するのである如何となれば我帝國は大いに實力を貯へ得たと謂ふけれども未だ列國を悉く敵とする事は不可能なる事である國際聯盟の主旨も此にあるので一國をして特に强國たらしむる事は平和の爲に宜しくないから武力は完備して居つても經濟的には純然たる獨立を維持する事は何れの國でも出來ないことが今日の各國の形勢である故に目下我日本としては成る可く列國の嫉視を免るる事を努むべきである彼れ等の排斥せざる程度に於て行動しなければならない故に徒らに侵略的に

鐵火の力を假て事を行はず徐ろに經濟的勢力社會的勢力を以て西伯利滿蒙等の地に地歩を占め行くべきである目下日本人の移住地としてその目的を容易に達し得る地は外にはない而して西伯利滿蒙の地に勢力を扶植する事は最も穩健に行ひ得るので必ずしも列國の反對を受くべき事ではない西伯利や滿蒙の地に日本人が樂園的移民地を作る事は目下西伯利や滿蒙の地方の人民のためにも必要である　かくの如き場合西伯利の撤兵などは思はざるも甚だしき者である（東京）

殖銀の早資放出

約四百萬圓

殖產銀行にては旱害救濟資金として被害地たる京畿道外七道に對し四百萬圓を貸出すこととなり居れるが其の各道別內譯左の如し

▲京畿道六五〇、〇〇〇圓▲黃海道六五〇、〇〇〇圓▲平安南道一、〇〇〇、〇〇〇圓▲平北一、〇七五、〇〇〇圓▲忠南二〇〇、〇〇〇圓▲忠北一〇〇、〇〇〇▲江原一〇〇、〇〇〇▲咸南二二五、〇〇〇　合計四〇〇〇、〇〇〇

而して右四百萬圓中二百五十萬圓は大藏省の低利資金を以てし其支出方法は總督府各道廳郡廳の組合に對する利率は日歩三錢にて一割一分に該當するを以て其の差額は經費及び缺損等に充てる筈而して同行の救濟資金支出の方針としては所謂需要資金即ち被害窮民が需要する籾種等の資金に對しては支出をなすも被害者の供給資金例せば窮民の買入等に要する資金には貸出をなさざる方針なりと云ふ

驛事務打合

長春驛長[illegible]寬城子驛狀況視察並に長春驛との連絡運輸事務打合せを爲すべく[illegible]及び營業課長オアロ、エアスキーの三氏は廿八日渡田長春驛長を訪問したるが廿九日午前十時[illegible]の諸般に亘り種々懇談協議を遂げ午後三時散會せり（長春特電）

鮑督軍歸任

[illegible]

最後の目的貫徹迄斷じて撤退せず

我西伯利派遣軍の努力

某任務を帶びて過般西伯利より歸朝せる參謀本部附高柳少將は二十八日敦賀出帆の鳳山丸にて再び浦鹽に向ひたるが少將は西伯利問題に就き語つて曰く議會解散は西伯利派遣軍に對し何等の影響を與へず軍事費は前年度の豫算を踏襲し臨時費は政府の責任支出とせば夫にて可なるに非ずや我軍は最後の目的を達する迄は斷じて西伯利より撤退せざるべし最後の目的とはチェック救援に非ず又鐵道守備にも非ずチェック救援の如きはコルチャック政府の援助と同じく一の手段に過ぎず手段と目的とを混同すべからず其の目的如何は國民の想像に委すの外無しと要するに我陸軍は一貫せる目的を達すべく努力しその目的を貫徹する迄は此の努力を繼續せざる可らず白水第十四師團長の黑龍州民に對する聲明は新聞にて見たるも果して事實なるやを知らず同師團長の聲明を以て直に撤兵と見做すは早計なり不必要の地點にある兵を必要の地點に移動せしむることは事實なるも撤兵とは其の意味を異にし居れり西伯利が漸次赤化しつゝあることは止むなきも併し赤化したりとて一概にレニン政府を認むるは彼れに一歩を下しめて後ことなり帝國は對西伯利政策を確立し是れに向つて實行の歩を進めつゝあるを忘るべからず而して其の政策は帝國自身の政策にして英米の夫れとは異り居れりと云々（敦賀電報）

公會私會

▲酒稅講習會　酒稅事務講習會は三月一日より向ふ九日間京城永樂町法政研究會に於て開催の筈なるが講習生は各道より選拔せる者にして技手八名にして之等講習生は一日午前十時總督府財務局長室に集合水口財務局長代理より一場の訓示を爲す處ありたり

人事消息

▲神村正減氏（軍高級參謀）西部地方に出張中の處二十八日夜歸城
▲中島大尉（師團司令部附）湖南に出張中の處二十九日夜歸城
▲永吉實晉氏（步七八聯隊大尉）平壤に出張中の處二十九日歸城
▲宮原明氏（步七八聯隊少佐）黃海に出張中の處二十九日歸城
▲松信弘毅氏（龍山陸軍倉庫長）西鮮地方に出張中の處廿九日夜歸城
▲原田大郎氏（軍醫官）出張中の處二日朝歸城の筈
▲山田德治氏（京管局龍山工務事務所長）出張中の處二十九日夜歸城
▲佐藤義正氏（京管局工場車輛掛主任）車輛製作狀況視察の爲め往復三週の豫定を以て神戶方面へ出張を命ぜられ二十七日發出張
▲中西滿鐵副社長　滿鐵副社長の要件を帶び東上中なりしが朝鮮經由歸連の豫定なりしも豫定を變更し神戶より海路歸連する旨京管局に通知ありたり
▲白井參謀長（第十九師團）[illegible]狀況視察の爲め廿九日來京二日歸任の筈
▲堤永市氏（鮮銀長春支店長）一日朝入城朝鮮ホテルへ
▲岩崎氏（[illegible]醫官）同上
▲三井榮長氏（總督府農務課技師）客年中より病氣療養の爲東上中の處不知火へ
▲古城管堂氏（實業家）東上中の所二十八日夜歸城
▲足立龍二郎氏（十八銀行取締役）長崎本社歸任に付き本月中旬京城へ
▲西片朝三氏（滿洲日々副社長）地より赴任の途次京城に立寄り一日夜出發
▲笠井信三氏（小野田セメント專務）一日朝釜山上陸十時急行にて平壤に向ふ（釜山特電）
▲岩崎虎次郎氏（南朝支配人）利川平澤群山三支店視察の爲め就任披露中

陸軍兩校長入城

西伯利地方狀況視察中なりし東京陸軍經理學校長廣瀨主計監は同陸軍獸醫學校長下瀨獸醫監と共に歸京の途一日夜七時朝鮮ホテル投宿すべきが二三日滯在各方面を視察すべしと猶經理部員は廣瀨主計監の爲め二日夜朝鮮ホテルにて歡迎の盛宴を開くべく又獸醫部員も下瀨獸醫監歡迎會開催の議あり

辭令（二十八日附）

總督府道事務官　北村晴[illegible]
同　道技師　花井又太郎
依願免本官

○陸軍經理學校試驗　大正九年度東京陸軍經理學校學生候補者試驗は各師團より一二等主計を採用する筈なるが三月五日午前七時四十分より同校に於て施行すべく各學科試驗日割は左の如く決定せり
（五日）法律學、經濟學、外國語學、經理（六日）建築學、物品理化、作戰給養等

食料免稅品

四品を追加

昨年朝鮮旱害の結果食料品の缺乏を來さざらんが爲之が輸移入を奬勵し其施設の一部として昨年九月米、粟、高粱、小麥粉及び小麥の輸移入稅を免除せられたるが更に小豆、大豆、玉蜀黍及び稗に就ても同樣免稅を爲す事となり一月一日附制令を以て右四品を免除食料品中に加へ即日より施行の事となれり

農業技術員會同

京畿道郡農業技術員會同は三月一日より道會議室に於て開催されたるが其の日程並びに聽取事項左の如し

▲一日知事訓示聽取事項▲二日聽取事項▲三日協議事項▲四日協議事項指示▲五日水原模範場見學

▲聽取事項（一）米作の改良及調製改善狀況及將來其の施肥並增加

▲協議事項（一）採取畓田經營上改善を要する事項（二）金肥獎勵方法（三）[illegible]に於ける玄米調製指導方法（四）農事改良思想發達の方法

新設會社

▲共益社增資　株式會社共益社に於ては二月十七日株式總會にて五十萬圓の資金を二百萬圓に增資するの件を決議したるを以て二十日附取締役社長朴承稷氏の名義を以てこれが出願を爲せり▲大邱商事會社　設立の件は豫て李相武氏外八名より出願中の處二月二十八日附許可あり同社は本店を大邱に置き資本金二十萬圓を以て不動產有價證券穀物綿絲及び其他の業務を經營するものなりと▲江景信託株式會社　商號及び目的變更の件は豫て出願中の處二月二十八日附許可ありたり右は社名を南鮮[illegible]株式會社と改稱し資本總額を三十萬圓に增額するものなりと

寸塵

▲オムスク政府崩壞後に於ける西伯利の形勢は急轉直下の激變を示した▲日本軍の援助に依り僅に其存在を支持してゐた極東三州の反過激派も大勢には敵し難くなり浦鹽のロザノフ、セミョノフ等を除く外は何れも其地位を去つた▲過般の政變は表面上穩健派と稱せらるゝボリセヴィキが各地に新政府の樹立を見るに至つた程急激に來たやうだが其實決して然うでない、この政變の表面に現はれた勢力は社會革命黨で過激派の背後に隱れて徐ろに自己の大企圖に取掛つてゐる▲斯くて過激派に對する內外の反抗を緩和すると共に其政策も著しく穩和化して來た▲一例を擧げると彼等の資本家に對する態度は從來の如く其所有財產を悉く沒收して之れを共有とする主義を捨て既得所有權は其儘之れを認め將來生產の分配を公平にする方針らしい▲されば今後過激派が政權を掌握し其の政府が永續することも世人の想像し且つ危惧する樣な暴虐は行はれまい▲兎に角一般國民は歐洲大戰後の疲弊と國內の連續的騷擾の苦痛で全く爭亂に倦み一日も早く平和の樂しい生活の實現を欲してゐる

戰時の……工業狀態は目下盛んに復舊を急ぎつゝありて各國ともに **戰爭中** に於て消失せし國資は約三千億圓と稱せられて産業狀態が却つて繁々として餘裕ある統一せる就業振りは何れも一驚を吃せるの狀況なり **海運業** に就ては世界にせられ目下英國の造船費は頗る……り約卅隻を唱へられて昨年中の造船總噸數は約二百餘萬噸にて **本年も** 既に之れ以上の樂觀して諸種營業者の頗る活氣なるに比し海運業者は獨り悠揚なる態度を持し佛國の如き **金能力を** 發して造船計畫て獨逸の造船業に至りては元來獨逸造船業者の集中し居れるハンブルグ港はエルベ河を約六十哩も遡行せる所にして從來こし地の利を得ざるは總ての造船業者は悉く大なる浮船渠に依て造船に從事せしものなりしに講和條約……て浮船渠の提供を命じ目下聯合國側に押收せられ居れば造船に從事する能はずして戰敗國の大なる損害ともいふべき學者は……

産業の 狀態特に海運狀況を實地視察して歸朝せし有力者の談にて戰後經濟に怠りなき歐洲列國の努力と殊に海運界に……的なるに依つて然らしむる所なれば本邦有識者大いに鑑み盛……すべきことゝ云はざる……

米の供給は餘力
公正會調査成績發表

貴族院の公正會にては食糧問題特別委員會を設置し本郷男を主任として米の需給關係を調査中なりしが今回其の成案を得て之れを發表せるが右調査は昨年（自大正七年十一月一日至大正八年十月末日）に於ける米の需要概數と本年（自大正八年十一月一日至大正九年十月末日）の米需給豫想とに二大別され而して本年の需給狀態を結論したるものにして昨年の概數は

一、供給總額　六五、六四〇　千石

內譯

七年內地收穫高	三四、七〇〇
朝鮮米移入高	二、五〇〇
臺灣米移入高	一、三〇〇
外國米輸入高	五、四〇〇
七年端境期持越米	二、三〇〇

二、輸移出及持越米　四、三〇〇

內譯

輸移出高	一二〇
持越米	四、一八〇

三、內地消費總額　六一、三四〇

にして大正二年末乙種現住人口（本籍所在地人口）は五千二百九十一萬一千八百人にして同八年十二月發表の七年末人口實數は五千五百六十六萬三千四百人なり即ち五箇年間の增加率は一〇一七パーセントに當り此比率に依て八年末人口を概算すれば五千六百二十二萬九千五百人となり此數字を以て內地消費總額を除すれば一人當り平均年消費量は一石九升見當となる次に本年の豫想は

一、供給總額　六七、七一〇　千石

內譯

八年內地收穫高	六〇、七三〇
朝鮮米移入豫想高	一、五〇〇
臺灣米移入豫想高	一、三〇〇
八年端境期持越米	四、一八〇

二、需要總額　六二、〇三三

內譯

內地消費量概定	六一、九一三
輸移出豫想高	一二〇
差引持越米	五、六七七

にして內地消費量の概定は大正九年末人口推定數に前年の一人當り消費量一石九升を乘じて算出し之が若し本年平均一人消費量を一石一斗として計算すれば內地消費量推定は六千二百四十八萬一千石となり差引持越米數量は四百三萬九千石となり

其の結論に 於て曰く

『本年の米需給關係は持越米が五百萬石と假定して內地及び殖民地よりの供給數量にて自給自足して餘りある計算なり然れども外米は政府の特別の施設なくとも價格の關係にして引合はばすべく從つて持越米の數量も勢ひ附加するに至るべし』而して

米價問題 は要するに需給の如何に依り決せらるゝ者なれば公正會食糧問題特別委員會調査の如く果して自給自足して餘りあるものとすれば現在の米價は常軌を逸したる高價にして政府は須らく之れが調節を敢行せざるべからず（東京支局）

勞資協調と産業組織の改善（八）

英國文部省諮問會委員　アール、エッチ、トーニー

即ち第一、社會は勤務實用を提供する人々に適當の報酬を支拂ふと與に、又之をして技術上最も完全なるものを最も低き市價を以て提供せしむるの權利ある事第二、經營者に於て勤務實用の供給に必要なる一切の經費を支拂したる後、餘分の利益あらば、其の利益は之を社會に提供せしむるの權利ある事第三、如何なる階級も自ら勤務を提供せずして經營上の利益を收受する能はざる事

世に貧富の不平均、即ち富豪階級の世に存在すといふ事は産業が社會公共の奉仕たらずして私利私益の目的に使用せらるゝといふ明確なる證據である。或ひは曰く、將來若し此の言の如く産業に從事するものが其の事業を管理する時は私利壟斷の弊を來すことなきかと。

其の果して然るべきや否やを問はず、第一に事業は今後は之を高尚なる目的のものとせねばならぬ。即ち産業に從事する特殊の私人若くは會社は直接自家の營利を目的とせず、營利以外戰物の獲得（即ち社會の公益）を以て其の標準とせねばならぬ。即ち此の目的を以て自己の私慾を制するは何人にもあらず、當業其人の良心である。若し之に反して彼等が今日の雇主若くは資本家に見るが如く、食慾私慾公衆の利益を顧みざるが如きことあるときは、公衆は自ら保護するの權利あるべし、即ち妄に市價を引上げ又は生産品の品質を粗惡ならしむることは公衆は其の不正に對して自ら保護することを得べきである。之と等しく同業者中の私人又は會社が不正行爲あることは他の同業者は之に對して自ら保護するの權利あるべし。近代の産業的趨勢より察すれば彼れ等をして團體的良心を維持せしむることは絶望の事でない。昔は醫師、教師の職の如きも野卑なる目的の具であつた。

何れにも産業を社會的任務とするの概念を實現せしむるには此の氣象を養成せしむるが緊要である。吾人は自ら怠らざれば外よりの規則を以てせず、內自的良心を起さしむることが出來る、徒らに權威を以て之に臨み繁多の規則を勵行するが如きは望ましき所でない。然れども萬已むを得ざるの場合には國家は公衆の代表として之に干渉することを得る。例へば會社に向つて其の事業の實際を公表せしめ、或は市價制限法を定め、或は惡利取締法を行ふが如きは其の一例であつて、現に戰爭中、此等の事の行はれたる實例を見た。

以上産業上の改造に關する吾人の私見である、果して能く之を行ふに至らば産業界百年來の紛擾を絶ち、世界をしてデモクラシーの爲に安全ならしめることを得ん。戰爭の大慘苦を忍んだ人々は又必ず平時デモクラシーをして危險に陷らしむるが如き社會的勢力及び制度を改定するの方法を發見し實行するの要あるに違ひない（完）

大阪便り

木材先高見込 木材戰後益々活況を呈し來り在荷不足と需要多過により市場昂騰一方に進み前途容易に低下すべしとも思はれざるが這は戰爭開始前後に於ける不景氣中の建設工事が合せより引いて材料高の三四年間は時期見送りの姿なりしが一兩年來の財界活況と物價低下の見込み立たざるより各地方共急劇に建築工事開始され伐採量に制限ある林業界は愈々需要に應じられ昂騰に次ぐに騰貴以て今日に至れるが本年の如きは特に氣候溫暖の結果各山地共降雪少く爲に搬出に多大の手違ひを生じ例年の伐採量に達せざるより更に市價の昂騰を見るに至り現況にありては茲三四ヶ月間は低落すべしとも見えず印度南洋方面行の箱物材料の如きも輸出禁止の聲を聞くに至れるも依然として市價を保ち居れるは生産額の不足による者にして前途益々昂騰の傾樣あり

紡織會社簇出 紡績界の好勢は紡績會社設立の簇出して最近に於ける設立は東北、中華、旭、金華、內外、東洋、福澤、郡山、三光、三國、關西の各紡織會社を見るに至りしも英國製紡織機の輸入は頗る困難にて唯織布業を先づ著手せん計畫なれば勢ひ紡機供給を計畫せる會社の目論見も少からずして現に神戶製鋼豐田式織機、東京瓦斯電氣工業、日本紡機の各會社の外東洋紡織機、日本紡織機、長崎紡織機械等の新設會社設立せられしも部分的製作にて全體に亘り完全なる製作をなすの域に未だ達せざれば新設紡織會社株式應募者が多大のプレミヤム付にて募入せられ果して豫期するの利益を得べきや否やは頗る疑問とせられ居れり（大阪支局）

平北畜産趨勢

安東支局　一記者

（八）養豚の發達

本道の養豚業は古來比較的發達し其の數に於てもまた體格に於ても全道に冠たる大正七年末現在數は十三萬餘頭を算し殊に去勢の普及及び肥育飼養法等經濟的利用術は割合に發達せるものあり然れども在來豚種は體格非常に小さく且つ肥滿性乏しく改良を要すべきものあり大正三年以來バークシャ種を種豚として改良の方針を樹て爾來年々地方費を以て優良種豚を購入し尚ほ道種苗場に於て純粹種を飼育しその生産せる仔豚を併せて民間に貸附し種付及び蕃殖をなさしめ以てその普及を圖りつゝあり

（九）養鶏の大勢

本道養鶏業も農家副業として夙に發達し其數に於て全道に冠たるものありと雖も在來雞は猶ほ體格矮少にして産卵少きを以て本道の氣候風土に適したる卵肉兼用種たるプリモウスロック及び名古屋コーチンの二種を選み大正九年以來道種苗場に右種雞を飼育し其の生産せる種卵及び雛を配付し獎勵に努めたる結果近年其の普及顯著なるものあり大正七年以降は更に各郡畜産同組合をして、之れが獎勵の衝に當らしめ種鶏種苗の購入配附種鶏部落の設置等著々之れが改良を圖りつゝあるを以て之れが普及は長足の進步を見到る所改良種血統の存在せざるなきに至れり

屑屋の籠

隈汀生

日本軍撤退聲明

去る二十一日發哈爾賓特電に據れば、第十四師團長白水中將は二月十七日左の宣言を發表せり

『黑龍州に駐屯せる日本軍は、今般任務を終り』黑龍州より撤退を聲明す。予は茲に親愛なる黑龍州民と訣るゝに際し切實に州民の爲めに恒久の平和と繁榮とを祈り、將來日露兩國の交情の益々親密ならんことを望む』云々。

晩かりしと雖も、過ちを改めざるに勝ること萬々。聞く我が西伯利出兵以來の死傷者は千八百人病死者五百人にして軍費金六億七千三百七十萬圓なりと。軍閥外交より起る損害の額も亦大なるかな。（二月二十六日夜稿）

輔仁會の設立

朝鮮群山の熊本利平君、頃日巨額の資金を投じて、朝鮮學生の東京に遊學する者の爲め、又朝鮮在住內地人の子弟にして同じく東京に在る者の爲めに、輔仁會を設立し、二十有餘の學舍を所在に設置して之を提供せらる誠に近來の美擧と謂ふべし。同君の如きは能く財を集め、善く之を散ずる者、財を集むる固より易からず、之を散ずるの道を得るに至りては更に尤も難し、而して其の人格のあらはるゝは却つて後者に多し。『大學』に曰く『仁者は財を以て身を發し、不仁者は身を以て財を發す』と。其の意蓋し一は金錢を善用して人格を完成し、一は一身の人格を犧牲にして金錢を貪り蓄ふを云ふ。佛國禪師は言へり『君子は財を惜む、之を用ふるに道あればなり』と。余今『輔仁會設立趣意書』を讀みて感に堪へず茲に一言し以て同君に尊敬の意を表す。

獨立騷ぎの一周年

三月一日は所謂獨立騷ぎの一周年に當る、余は何卒事勿れかしと祈りつゝある。近頃總督府の施務は其の刷新と共に大いに敏活の度を加へ、從前、後手ばかりを打ち來りたるものが、著々先手を打つに至りたるは事實の證明する所、殊に現總督及び政務總監、共に其の人を得て、所謂文明政治を布かれつゝある今日一般鮮人の能く新政の趣旨を解して、他の煽動恐迫に應ずるが如き愚擧なからんことを望むや切なり。憶ひ起す、昨年當日京城に獨立萬歲の聲高かりしや、余は事の外國宣教師に關して或は相互の誤解を招かんことを恐れ、余が平素の所信に基づき同日直ちに東京に電報を發して外國人は決して之に加はるものにあらざることを斷言し、併せて『朝鮮新聞』社長萩谷君に開て書を贈り、明かに余の姓名を記して、此の所見を述べたりしに、東京にては余の電報に依りて英文『ヘラルド、オフ、エシア』に此の騷動の全く外國宣教師に關係なきことを記載せるも『朝鮮新聞』には何故にか余の聞書を紙上に載せざりき。余の見たる所にては、當時宣教師は概して總督政治に好感を有せざりしは事實なりしも、されば迚て斯る無謀の事に與りて自ら禍する程ごには愚物ならざることを信じたればなり（二月廿八日夜稿）

正誤

二月二十九日掲載の『外交界の前途』は、前日の『武力と外交』に接續すべき筈なりき。

妻となりて（三十六）

布施生譯

『そりや堪るまい』侯爵は心配らしく顏色を變へたが聲も亂れて『時に小枝子の消息ミ云ふのはごう云ふのです』『それはこうなのでございますよ、貴方からのお手紙は確に頂戴致しました、でも之からは御手紙は御遠慮なすつて戴きたうございます知れるこ猶更事が面倒になりますから、それに小枝子さんが彼處へ往つてるのは自分も承知の上なのですつて』『ですから誰を怨む事もないつて申すのでございますよ』それだけ言つて仕舞ふこ襟子は何こなく難局を切り抜けたやうな氣になつた、手紙には此外にきのの字さんミ云ふ事が書いてあつたがそれは無論誰こも襟子に分る理由がない、それで其點だけは狡く脫してしまつたが別段證據も出さなかつた、侯爵は默つて珈琲の茶碗を掻廻したまゝ飲むでもなく玩んでゐたが襟子は自分の珈琲を上品めかして啜りながら今こそ初めて平生渴望してゐる上流社會に一足踏入れたこ思ふ嬉しい心持に醉ふてゐた、其內侯爵は何思つたか一寸襟子の方を眺めたが驟て完爾笑つて『いやごうも有難うございました、お禮は申盡せません、時に貴方お住所は柏木の御近所ですか』『左樣でございます』『それぢあ如何です、もう一つお願ひ致したい事がございますが』『わ、〳〵可うございますとも、出來ます事ならごんな事でも致しますわ』對談の間に這入つてきた男があつた、何やら不安らしくきよろ〳〵する樣があつたが不圖內談中の侯爵ミ襟子ミを看附けるこ思はず一寸足を止めた、ご思ふこ唇の邊に冷笑を漂はせて其儘往き過ぎてしまつたが襟子は目早く男が横目にちらりこ見た時もう其樣子に氣がついて次いで男の誰であるかさへ見てこつてしまつた、男は腕を繃帶で吊つてゐたが其の外は別に病氣らしい樣子もない、男こ云ふのは例の飼柴九郎であつた、襟子は今の今まで自分が斯まで憫恰だこは思はなかつた、思へば吾ながらうまく調子を合せて知りもしない事を知つた顏して返事をしながら聞き出したい丈けの事は如才なく侯爵この對談の間に悉皆聞き出してしまつた、これだけ聞いておけば腹案をたてるにも行ふにも便利がよい。侯爵が柏木のあの娘に惚れてゐるのはもう疑ひは無くなつた。これではごうして自分の番には中々廻つてきそうもない、そう思つて聊か失望せぬでもなかつたが、あなたまだ〳〵落膽するには早過ぎる、先づ當分は侯爵こ小枝子ミを兩手に細工をする事だ、兎に角今日の細工は吾ながら成功した、別れ際には更に侯爵ミ小枝子との中に立つて二人の交通に骨を折る事、それから出來るだけ小枝子の世話をする事こいふ大切な用事さへ頼まれて襟子は乘氣でそれを引受けた、勿論まだ委しい先の事までは考へ及ばなかつたが兎に角今日は巧くいつたミ云ふ滿足で胸が一杯になつた、歸つて寢た夢の快よかつたばかりか、翌日の一番便で屆いた小包みを開けてみるこ、金剛石入の指環に侯爵からの名刺さへ添へてあつた。

懸賞川柳

劍花坊選

○腕力

木浦　笠坊

別莊の用心棒に武士を捨て

評、博徒の爲めに喧嘩の戰闘員になつてやる浪人などを用心棒と云つた、それよりも今すこし下つて妾か何か圍つてある富豪の別莊に用心棒と爲つてゐる人間には武士もへちまも無いでは無いか。

腕力がまた法律に引かゝり

評、說明のやうに見えて、ごこか拓拔けがして居る。

智を以て勝てず腕力沙汰になり

評、『智を以て』は面白いが、下が聊か說明のまゝである。

演藝案內

大正館 黃金町 電話八七三 當る二月廿八日より特別寫眞提供 伊太利イタラ會社傑作 正劇 **父の罪** 四千呎 說明者 竹本國夫、小林旭翠、宮島保 / 日活會社向島派撮影 新派悲劇 **信號手** 四千呎 / 日活會社本年新規大撮影 舊劇 **宮本左門之助** 石州津和野の剛士にして父の仇を討たん爲め諸國を遍歷し阪田峠に於て山賊を討ち或は排々なる退治し諸人の危難を救ひ後ち金澤の城下にて首尾よく本懷を遂したる劇にして我國の明媚なる山水の實景を巧に應用したる寫眞なり（全六卷） 平素御愛顧の御禮として入場料金特に普通として御清覽に供す

黃金館 電話一二六三七 黃金町 天然色活動寫眞株式會社特約代理店 當る二十七日より三大寫眞提供 舊劇 **班鳩平次** 全四卷 四郎五郎 ……

伯林の狼 ……

雪子 全四卷 ……

浪花館 京城明治町 電話二六〇 當る二月十七日より大演藝會 落語 落語 落語 天下一品 落語 女道樂 ……

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改 二月廿七日より三大傑作寫眞提供 ……

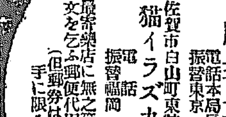
三日月次良吉 全四卷 ……

運命の指環 全四卷 ……

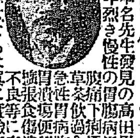
戀の犧牲 全五卷 ……

壽館 本町二丁目 第一 同目替り狂言 **無言乃悔悟** 全二場 第二 **奴さん** 全三場 第三 **緣切榎** 全三場 第四 **累土橋短夜** 全三場

女中入用 食道樂 すみや 電話三二一番 本町新町


鼠!!! 退治は今 不思議よくきく最も手輕な 鼠とり藥 猫イラズ 定價 一圓 五十錢 三十錢 二十錢 東京日本橋區本石町三の五 發賣元 成毛英之助 佐賀市白山町東詰 猫イラズ九州支店

娘は早く結婚せよ 附 男生殖器と眞空作用 タダアゲル 東京市神田區カヂ町五東京眞空療法研究所


永年苦む慢性の胃腸病を治す

腦トはな ぜんそくがナヲル藥 東京芝南佐久間町一上川須藥所

肺病 肋膜炎 腹膜炎 喘息 奇藥貴命素を試みよ 東京市深川區八名川町 東京醫化藥研究所

撰造品續出す御注意 オキシパサー 定價金參拾八圓 流行性感冒の豫防と治療に 大日本オキシパサー商會 代理店 酒本高明

恥かしくない高級ゴム靴 總ゴム紳士式 太陽靴 五千足限特價提供 太陽商事名合會社

最新發明新案特許 りん病治療器 無代進呈

資本金五千萬圓 積立金壹千八百五拾萬圓 總預金參億七千萬圓 株式會社第一銀行京城支店

首印 平板入荷 佐藤半次郎商店

長州屋旅館事 今運送部 主任 古谷源吉

日本郵船仁川出帆 ……

尼崎汽船仁川出帆 ……

互光商會汽船出帆 ……

大阪商船仁川出帆 ……

共同汽船出帆 ……

朝鮮郵船定期 ……

◆土壤　石田富造筆

家庭と社會

現代生活の改造
無意味な舊慣を辿るな　家は子供の性質に影響する

洋服に靴を穿いて出勤し椅子で仕事を致し夕方歸宅すれば早速和服に脫ぎ代へて疊に坐ります、思へば

奇妙な風習 ですが理想としては家屋の建築法から改めて西洋式の生活に改めたならば仕事其外の萬事に便利であらうと思ひます尤も是は經濟の問題と密接して居るので急激に實行は困難ですけれど聞々西洋人が日本風の生活を讃美するやに傳へられるのは茶事生花などの特殊の趣味に憧れる人がある爲で

實生活とし て日本の風習の方が便利だと思つて居るのでは決してありません、夫も經濟の許す限り男子は家庭に在つても洋服を著て椅子に腰を掛けるやうにし度いと思ひます家の構造と密接な關係を有するのは子供の性質です西洋の子は躾け方もありますが實に快活で女の子は一層です日本の子のやうに惡戯はしないが動作も性質も頗る

快活で敏捷 です冠婚葬祭の儀禮なのを一概に虛禮と云ふのは考へ物ですが併し香奠の返しを氣張るなどは無意味で之は火事見舞と同じ事ですから若し金があらば有益な事業へ喜捨するが好いと思ひます、又日本人は訪問が不規則であり婦人は手

土産を提げ なければ人を訪ねられぬ事にしてますが是等こそ西洋式に互に接見日を定めたら好いでせう、西洋人は名刺の裏へ接見日と時間を刷込んで置きます、大抵一週に一回、午後二三時から五時頃までとしてあります而して特に招待した

以外の日に は客に會ふ事を出しません之も日本人の學ぶべき點でせう又手土産持參は夫々の社交範圍で申合せて實行すれば遂に一般の弊風を改め得られませう集會時間が一時間も二時間も遲れるのも是非改良を要します

電車賃の値上げ
市電怠業の根本的解決

古市調査會長、野口博士及び市會議員山名政氏外五名より成る市電値上調査委員會は去二十六日午後一時より同院内にて開催され從業員怠業の解決は全部非上局長に一任する事に決定せるが尚此局を根本的に解決すべく電車賃値上を爲し來る四月始めより往復十錢を十五錢に改むるに決せり(東京特電)

坂出氏招宴　南朝鮮鐵道

南朝鮮鐵道株式會社にては數日前來西村支配人、鴫原橘社員を光州に派し同社々長坂出鳴海氏は二十六日全州より入光し翌二十七日夜料亭春の家に主なる官民四十名を招待張宴せり(光州)

水原農林＝卒業生は
婿一人に嫁八人
親御は頗る恐悅してメートルを上る

近く朝鮮綜合大學の一分科として昇格の計畫ある水原農林專門學校では來る三月第一回卒業式擧行と同時に

約三十名の 卒業生を出す事となつたが之に對し就職申込數は既に卒業生の數倍にも達し婿一人に嫁八人と云ふ盛況で學校では就職先の振り當てに困つて居るらしい申込の主なるものは官廳側では總督府殖產局に次で各道勸業課で

民間側では 東拓を筆頭に殖產銀行各農事會社農場等で滿洲方面からの申込も隨分多いとの事である同校一般教授は諸一本校には校長橋本博士以下畜牧學の大家鏡教授稻作界のオーソリテーたる向坂教授林學方面には

近く洋行の 植木教授等があつて前校長本田博士以來人格的に訓育せられ內鮮學生間の關係も頗る圓滿である殊に過般の騷擾事件の際など本校生徒は一名も之に加はらなかつたと云ふ點に於て如何に

內鮮融和が せられて居るかと云ふ事が證明せられる本校の實習は林業實習は春より夏にかけ全州にある數千町步の演習林に於て山籠同然に行はる點は他校では見られない處である近年鮮滿農林界の

發展と共に これが人材を要することも頗る多い從つて本年卒業生の如き恰も引張凧の感がある殊に本校も近き將來に於て朝鮮綜合大學の一分科として擴張の計畫があるらしい

罷業暴動と化し
暴動哀願の大詰
勞友會實行委員　國粹會に泣きつく
遂に休業中給料支給の件は放棄するに至る

再度の罷業變じて暴動と化し一時修羅の巷を現ぜんとしたる八幡の天地も勞友會の自滅と國粹會の調停効を奏したるこの大原因に依り二十七日に至りては大勢既に定まり二十七日午後六時の交代時には八百九十九名の職工七十三名の職夫合計九百七十二名入門し二十八日午前六時の交代時には職工一千九百九十六名、職夫三百五名入門し休業職工等も勞友系の輕擧妄動に雷同して產を失ふの悲境に陷りたるを悔ひ中には要求條件は悉く拒まるゝも更に厭はず必ず眞面目に從業する積りなれば入門を許され度しと哀願する者も少なからず國粹會は二十七日夜會見の結果勞友會實行委員加藤藤岡木村等より萬事賴むとの回答ありしより二十八日午後四時より西野岡本氏等警察部長同席にて長官を訪ひ責任を以て調停に斡旋し事件解決の策を取るべしとて其の意中を告げたる上工場閉鎖を一切に解き全職工を入門復業せしめて欲しき旨要求する所ありたるが尚ほ職工側の希望し居れる休業中の給料支給の件は是れを要求せざることを述べたり(八幡電報)

遂に泣き寢入り
長官の人格を信賴し　同志會形勢を觀望す

勞友會友愛會の自滅に依り茲に同志會は單獨行動を起し議會解散と共に製鐵所當局と再度會見し長官に對し時間短縮及び工場閉鎖解除に就き確然たる期日の聲明を要求したるが長官の人格に信賴して夫れ以上は追窮せざる樣次長より懇談的に希望したる爲め其の儘にて引上げたるが長官は其の際自分の認めたる溫良なる職工に對しては特に休業中の給料をも他の名義の下に支給する積りなる旨を夫れとなく仄めかしたり是れにて代表者一同は本部に歸り同夜七時協議會を開き右報告を爲したるが席上議論沸騰したるも結局會見は是れを以て打切り長官を信じて暫く形勢を觀望すること〻なり報告演說會の如き華々しきことは見合すること〻し一致し作業に復すること〻なれり(八幡電報)

『無性野郎でござんすから!!』と
國粹會の西野岡本　長官と會見

勞友會友愛會より交渉の責任を引受けたる國粹會員西野岡本兩氏と長官との會見は二十八日午後二時半より長官室に於て猿渡警察部長立會ひの上行はれたるが休業中の給料支給並に復業の爲め一般職工入門の二箇條に對し長官は遂に明確の回答を爲さず二十九日午後二時迄回答を猶豫され度しとの事にて四時半會見を終り西野岡本兩氏は勞友友愛本部を訪ひ右の顛末を報告する所ありたるが休業中の給料は是れを支給すること〻なるべし(八幡電報)

副領事の行方不明

帝國ホテル滯在中なりし英國副領事トプソンは橫濱市山下町海軍病院に赴きたる儘行方不明となれり(東京特電)

全線運轉
東京市電車の怠業愈々舊復

東京全市に亘る從業員の怠業も優遇案の內示に依り二十九日朝より平常の狀態に復すべく巢鴨線のみは一日朝より正式に運轉に復する筈巢鴨車庫に於ては故意に完全車を破壞し故障車として怠業したるもの十名檢擧せられたり(東京電報)

效果のあるアテルミー(下)
△△生

長井主任は語を次いで『此KB式アラザアテルミーを最も巧妙に應用し自分作ら驚く樣な效果が在つて患者が御世辭でも云つて居るので無いかと思ふ事さへ暫々有ます、何でも惡ろい所へ電氣をかけるのですかつて、否や患者の所へる患部ばかりに電導子を當てても利かぬ場合が澤山有りますし拙くやると危險な事も有りますよ、何しろ五千ヴォルト以上の高壓電流ですからね』と今迄患者にかけて有つた兩電導子を取外して接近させるとパッと二寸位も火花が飛ぶ是には私もビックリしたが氏は少しも危險は有りませんよと私に其な兩手に握らせるビク〳〵者で握つて見ると忽ちぼうつと好い氣持に暖く成つて來て電氣が肩の邊に昇つて行く樣に思はれるが此電氣には少しも刺戟が無い兩手を近づけると火が出るからと注意されて又冷やりとした何病に一番利きますかと問けば『神經痛、リウマチス、淋性のリウマチス性の心臟病、睾丸炎、腎臟病、擴張線病や腰少便、乳の少ない神經衰弱の或種類打身等は一回は一回と利で來ます二三度位でからりと全治するのも隨分有ります淋病や子宮病にも好いそうですれ、へーゝあれも難病ですが非常に良く利きます東京の順天堂病院や池田病院等でも三臺位づゝ据付て每日引切無しにやつて居る氏は又大きな硝子球に電流を通して是がX線ですと氏自ら上衣をぬいで其前に立つて『ヒラミツト』の樣な

大氷原上を快走す
陸軍自動車の耐寒試驗終る

陸軍技術本部久末少將指揮の下に長春哈爾賓間に於て自動車耐寒試驗を強行中なりし三津木騎兵少佐は內田中尉三木技手と共に先發として廿七日下關に上陸直ちに東上せり三津木少佐は語る我々

自動車隊 の一行は西伯利の酷寒に對し如何なる程度迄に耐寒し得べきかを試驗すべく自動車九臺を以て長春哈爾賓間に於て二月九日より二週間耐寒試驗を施行した時刻は每日早曉と夜間の二回にて晝間は六時間夜間は二時間乃至三時間の限定を以て強行したが何分

氷點以下 三十八度乃至四十度の酷寒と鬪ふので隨分苦しい日もあつたが愉快な日も多かつた長春哈爾賓間は雪積六尺に及び併も之れが氷結し野も山も一面の大氷原であつた此上を一時間四十哩の速力を以て疾走した其成績は昨年琵琶湖上で行つたのよりも遙かに

好成績で あつた東清鐵道沿線一帶は支那軍隊の橫暴其極に達し鮑將軍の如き素晴らしい勢ひである之に反し氣の毒なるは露國軍人にて支那軍の輕侮に會つても手出し一つ出來ないと云ふ(門司支局)

いろは倶樂部

いろは倶樂部では二十八日夜北米倉町堤宅で義太夫會開催、美代八の鈴ヶ森、精々勉強すべし、西門の菅四、岸瀧頗る有望の筋なれど稽古不充分、喜榮の陣屋、節廻し好き所あれど未熟、同は今少し區別して語る樣心掛くべし、いの太十、初心としては鉢甲度胸あれど語り口少しく陰氣なり、地合も同じく無駄、勝榮の鳴門、美學の方なれど息を圓り過ぎるは聽き苦し、初心の內は工夫せぬ方よし、永翁の五斗兵衛、古き稽古と見え手に入つた所あれど綿にお酒を一處に呑んだ樣な語り口、老巧の難地合にも同じも好き所あるも豆の入つた餅を金槌で割つた樣に砕けて了ふ所あり、總じて覚細工なれど素人として立派なもの

連絡船上陸客

[illegible]日朝入港博愛丸[illegible]等客[illegible]九名)二等(八十四名)畑六二、遼太郎、寺田讓太郎、新田嘉平、堀江[illegible]藤三郎、戶塚文太郎、弘津昇平、田中俊之助、南一二、秋作、竹淵眞俊、松村尚三、古賀[illegible]雪澤初雄、古都良一、同つる、佐波谷甚次郎、同菊次郎、象松彈、藤[illegible]勝一雄、井五男、同なみ、同良子、孫次郎、同種浩、田豐治郎、松山[illegible]永松友吉、和[illegible]田權四郎、金哉[illegible]之助、岩井長三[illegible]西山省一、同[illegible]郎、金東勳、內野龜吉、田端昇、谷[illegible](廿九名)福永寬一、上村善雄、池田賀四郎、時彩賀、伊田村昌三郎[illegible]上すし、鮎谷多見男、同すが尾、山田粂藏、三等二百十名[illegible]笠松菊松、池田花子、同五月、金[illegible]永植、張基善、蒲地安子、內木新[illegible]後治、木下鹿之助、樽岐三郎、鈴木[illegible]眞三、高木明、木村清一、谷口正[illegible]

天氣豫報
(自一日午後六時　至二日午後六時)

曇後晴

今朝西鮮附近に淺き局地性副低氣壓ありて京仁地方並に平壤中[illegible]一方大陸高氣壓增高の模樣あるを以て各地天氣徐々に恢復すると共に氣溫稍々下降する見込なり

曇後晴

夜の蜘蛛
江見小蔭　作　「二十二」　挿畫　近藤紫雲

それを又寬容す樣な彈次では無かつた。少しも早く結婚の實を擧げたくイラ〳〵して來てゐる。酒の醒りで體中の血が燃えてゐる。

秋刀魚の乾物は、ストーブから掻出した狹落しの上で燻つてゐる。

彈次の片手は、龍子の片手をシッカリ握り締てゐる。

『敵の知れるまで男子に接近しないといふ願掛をしたッて成るか、現代のハイカラには馬鹿々々しく考へられるであらうが。併し、然ういふ思想も起るだらう。特異の事件に遭遇して見ると、理論通りに物は運ばぬ無いだらうから、神や佛を信仰して、其靈驗に信賴する氣に成るには無理もなからう……や、それでは敵の分るまでは婚約だけに留めて置いて、夫婦の實を擧げるのは待つといふ事にしやう。其代りだね。敵が知れたこならば如何なる時、如何なる場合も、直に彈次の心の儘に成つて吳れるのだね』

『わ、それは最う約束通りに……』と龍子は答へた。

『好し。其處で始めて今夜が茲歲だ實は龍ちやん、僕は敵を知つてる』

『わッ』

『一昨年の十二月二十日の午前一時過ぎ、一番町と上六番町との間の空地で、人を轢き逃げした自動車の客を知つてゐれば、運轉手も知つてゐる』

『わッ、そ、それは本統ですか』

『本統も本統……や、何も僕が其の時の運轉手といふのぢやア無いよ。僕は其の運轉手が、君白に成つて、實は今是々だと、僕に打明けて、併し乘つてゐる客が身分もあるんだから、何處までも秘密にして置いて頂ひたいと賴みを受けたので、僕も明だから、今日まで誰にも口外しなかつたのだが、被害者が龍ちやんの父さんだと知れて見れば之は默つてはゐられ無い。況してや、結婚問題が前にブラ下つてゐるんだから、一秒時も早く發表した方が、即ち一秒時も早く結婚の實が擧げられる勘定だからね』

『まア、その自動車の主人は誰でしたか』

『それは……云ふのは譯はないがそれを云つて了つた後で、契約を實行しないと成ると、僕は已むを得ず暴力に訴へなければならないから……今一度念を押すよ。その自動車の主人と運轉手の名を敎へたら、既う如何しても、お前は彈次の女房だぞ』

『さア、ま、早く名を敎へて下さい』

『併し、敎へても、それを疑つては駄目だよ』

『ですが、妾の方から大事を取つて考へて見ますと、貴郎が結婚を急ぐ爲に、好い加減の出鱈目を敎へるのではないかと、疑はずにはゐられませんわ』

『その疑ひのない樣に、それでは先づ其晩の光景から話して掛つて、成程然うかと合點の行く樣にして上げやう』

『ごうぞ……ごうぞ……』

思はず龍子が身をすり寄せた時に、入口の扉を何者やら、コツコツコツ。

『ちわッ、誰でね。何しに來やアがッた』

いま〳〵し氣に彈次は、呟きながらストーブの前を立つて行つた。

透徹したる兒童の教育(一)
河野卓爾

前十數回に亘りて、教育及び學校の本質、並に、其の內容等について、大體私の抱いて居る考へを、述べました。今度は少し方面をかへて、もつと徹底的に、申上げて見たいと思ひます。能く年寄の人だちは、今の教育は色々と獻立は立派だが、一向に中味はない。其證據には五年も十年も專心に學校教育を受けた其者が

社會に出て 殆ど役に立たないではないかと、申されるが、私は、此の御批評に對しては、其まゝ、まる受けは出來ません。今日の文明を、五六十年前に、比べて下さい。殆ど隔世の感がある程の、進步ではありませんか。此の文明は、昔の教育の賜物であらうか。……本より羅馬は一朝にして起るものではない、といふ樣に偶然に起つたものではない。

昔の教育に 負ふ所も少くはないと、思はれるが、是に培ひ、是を發び育てたものは今日の教育であります。極言すれば、今日の文明の根底の殆ど大部は、今日の教育の、所產であると、信じます。要するに、今日の教育は、無駄ではなかつた。隨分と、其貢獻をなしてゐるのであります。然し、これは社會の一般から見ての事で、個人個人をさつて見ると、やはり問題は殘つて居る樣に、思はれます。昔の人は

極く不完全 な教育を受け、併も、短時日の教育を受けたものだが、一朝社會に出ると、直ちに相當に、役立つたものであります。然るに、今日の人は、隨分長年月の教育を、併も、隨分と完備した教育を受けて、社會に出るのでありますが殆ど社會の活動の段になると、其實社會の一年生の樣なもので役に立たないのが一般です。此れは、確かに、一面の事實であると、信じます。年寄だちの小言も、つまり、かういふ點から起るのであります。

此の原因の よつて來る所は、隨分遠く、深いと思へます。即ち今日の社會、其ものゝ組織が、產み出した、缺陷であると、存じますが、又、一面に於ては、今日の學校組織其ものゝ中に、缺所があると思ふのであります。換言すれば、昔の教育に、個人完成といふ事を、產み出す長所が、あつたと思ふのであります。これから少し、其の方面を、考へて見ませう。昔の教育と申せば、家庭の外に於ては

寺小屋とか 又は、何々塾といふものが、唯一の機關になつて、居つたのです。そうして、其の方法、設備といふ樣なものは、概して、實に不完全なもので、今日の教育組織などから見れば、無方案、無系統な徒ら事の樣なものであつたのであります。寧ろ、教育を受けたと、いふよりも、一定の時間に、一定の場所に、幾人かの人が集まつて、一人の先生を中心として、讀書き、算盤を稽きながら遊戯してゐた、といふ方が、妥當であるかも知れないのであります。

日報歌壇

朝あざやかに
砂丘はまち

○

快き朝の鮮雅めほつかりと障子あかるく海苔たゝく音

海苔たゝく音に起きいでてくく〳〵と雞をあつめて餌まきにけり

仁丹の廣告板などながめつゝ齒みがく朝の心ゆたけし

川向ひ海苔たゝきゐる人の影朝あさやかに水にうつれり

たまさかに故里人のなりはひを飯を待つまのしばし見てゐる(鄉里和歌浦にて)

○　池　遊鮎男

これやこの春の淺夜にうらかなしうさ〳〵と聞く讀經の聲はも

うさ〳〵とさけだるき春の淺夜かも酒を欲りづゝ床に籠りき

うそ寒く籠りて聞けば夜のくだち背戸にかなしき猫の聲する

もの思へばいないれかたし春の夜の小床に寒き隙間風かも

更けしづむ宿の廊下の長つたひしみ〳〵寒き春の風かも

○　平生　松平

さ青空ふりさけ見れば目路はるかき星のあらはれにけり

夕されば稔に吹ける風なごみ冷た流るゝ風の寒さし思ほゆ

○　菊池鶴之助

稚しばし薄れて和く漂ひぬ捨てしも見ねて靜かなるかな

堀草のむらさきの甕夕ぐれの此の坂道の薄明りおほし

○　しのぶ草

うす暗き火桶ねたる此の部屋に懷ろ手して人を思へる

洗髮亂れて頰に觸るゝさへ物なつかしき寒さなりにけり

○　吉田　背爲

對岸の紅き灯匂ふ君が家見つゝ今宵も口笛を吹く

○　藤林けい子

春の夜を鏡にむかひ湯上りの化粧をすればなまめかしけれ

日報詩壇

嵐の曲
青木しげる(京城)

さらぎもの

あらくれ神は笑むし
——影ひそめける陽くゝ

×

あらきもの、
あらくれ神のみぞなはず
こ——嵐の夜の

×

大き機構に嘯くは何鳥
カルロロ
——山の端の三日月

×

打ちこみし鉞はも
動く悲し
——土塊にひそむ生命

×

もの憎みしこゝろ
醜こまぬきて默す
——靈の衝動

×

蒼穹を見よ
大都の蒼穹を——
愛の爭鬪、生の爭鬪

×

さく醒めよ!

×

さ叫ぶは誰ぞ悲し
——こゝろの闖入者

×

唯一條燃えてけるかも
——落日のしぬび眼なし

×

禮拜みまつる

×

こ躍あけご——
狂めき燃ゆる陽光の
恐怖れる瞼を閉ぢぬ

×

きら!、きら!
躍にしむ落日のいろ
——戀はうきもの

×

ひご時も忘れ得ぬ人
夜每降に淚もつ人
——あぢきなき人

×

土塊土をさしあげて
芽一ついでぬ
——彼等の生は偉大な力

[illegible]の領分へ

▲私の母の命日は明治二十九年舊六月二十九日ですが陽曆にしますと何月何日に當りませうか當時のこよみ御持ちの方若しくは仁川測候所の方に御尋ね致します(大平町一人女)▲備前長船祐定(双龍り二尺四寸)の銘ある刀所持すこは銘刀か鈍刀か又か幾何の價あるや(乙生)▲私の事は多年わきがにて困り居ります者です何うかして治す法は御座いませんでせうか(十七女)▲初音町の○○さん六十近い年をして居りながら妾を家に入込んで本妻との喧嘩を日々家んで居る大概に劣な放り出してはどうです近所の手前が恐くはありませんか(町內の者)▲辦水匠名樣へ私は母親一人に今年一歲になる子供があります勿論子供は母親に從つて守りされて居ります私は今は針仕事をして居り又夫は官衙に勤めてますが此の樣な家庭ではいけませんでせうか若し良かつたら職業の種類を本欄にて御知せ下さいませ勿論保證人もあります(京城府內職求女)

院長內地旅行中の處二十六日歸宅從前の通り診療に從事致候
京城長谷川町　辻連內科醫院

……山田龜治、同伴次郎、晋山部……佐々木はな、菊山清茂、同實、……野房子、同榮子、山崎新……中尾正、同、松本武一……岩永……こよ子、同元、同春子、同正、志岐……武一郎、同たけ、同武通、前田實……木下政吉……中原篤……等（四百十三名）廿九日夜甞岐丸二三等客……田中友吉……保水寅……一等……林みよ子、同茂信、荒木米、……美保勇武、蒲池逹夫、同いし、妹……尾恭一、山崎縣藏、古橋彦壽……

……雪……氣溫は江岸の四度より……成鏡沿岸及び中江鎭の零下四度の間にありて一般に上昇著しき……

市内警備の警官（騒擾なりし三月一日の市中）

三月一日の市中は 總じて靜穩
微雪に明けた京城の街々 警戒引續き物々し

兼てから國權恢復を夢想する不逞鮮人の一派は三月一日を以て全鮮一齊に蜂起し夫々騷擾計畫をしてあつたらしいが鮮人有識者は帝國の朝鮮統治方針を理解し不逞漢の

煽動強迫は

斷乎として之を退けるこ云ふ有樣なので有繫の不逞漢も策の施しやうが無いらしい其の上に警察の威力は逐日充實擴大し當局の警戒は非常に嚴重で殆ご鼠の出る隙もない譯である爲め三月一日の京城府內は總じて平穩無事で警戒の警察官が徒らに物々しく見ゐた朝來細かい雪がチラ々さして降り積んだもの、晝頃には雪も止み大路小路は雪解けの泥濘で如何にも春の暮らしい温かさがあつた鍾路附近其他の鮮人部落にも

何等不穩の

形勢が見ゆず市街は店舗を開いて何れも取引に忙しく昂りた街頭にも別に群集の集まる模樣はなく全く平穩無事で府內の各學校にも亦左したる異常はなく生徒の出席部合も尠くはなかつたらしい

日光葉山 行幸啓 鹵簿の改正

今般宮內省にては日光及び葉山御用邸に御避寒御避暑行幸啓の際鹵簿の改正ありたり（東京特電）

大邱の爆彈 密造事件 犯人五名逮捕

過般慶北第三部の活動に依りて檢擧したる不逞鮮人文相直（三〇）外四名の爆彈密造事件は其後第三部高等警察課井上警部主任となり取調中なりしが二十七日結了すると共に一件書類を檢事局に送りたるが犯人は前記慶北鳳山町徐榮均（三〇）京城寬勳洞金思容（三〇）大邱德山町宋貞得（二〇）奉天西塔大街李菊鎬（二〇）の五名なるが彼等は互ひに氣脈を通じて爆彈を密造し不逞官公署を襲撃せんこの大陰謀を企て徐は均方にて密造中を逮捕せられたるものなりと（大邱）

電車賃の値上げで 從業員優待

二十八日東京市參事會を開き市電從業員優待法及び乘車賃値上げ問題に就き協議したるが値上げに就ては往復十五錢こなるべく此の値上げに依る增收は現在の一千六百萬圓の收入に更に五割を加ふべく內四百萬圓を從業員に均霑せしむる筈なるが決議は近く市會に附議せらるる筈（東京電報）

東京訪問の二飛行機 フユーメに飛行 ダヌンチオ氏に袂別す

十八日東京に向け出發したる二飛行機は先づフユーメに飛行してダヌンチオ氏に袂別せり右飛行機はダ氏の所有に歸せるものなり（羅馬電報）

東亞煙草分工場の盟休 男工四十餘名の罷業

東亞煙草大邱分工場男工四十餘名は廿七日午後三時頃突如同盟罷業歸宅したるに依り增田分工場長は廿八日午後四時罷業せる男工の委員數名こ會見し調停策を講じ居れるが職工側の要求する處は賃金の値上にして尚ほ罷業狀態にありと（大邱）

謹慎せる天道教 閑森とした中央總部
繼中行の教理講習會も中止し

天道教主孫秉熙を出して昨年騷擾の中心となつた天道教は謹て其筋の注意も有つたし天道教自身も大分警戒をし約一箇月前から續けつゝあつた教理講習會も今明日は中止してゐる相である府內松峴洞の天道教中央總部を訪ふこ森閑こして出入の人さへ少い總部の鄭課員李致化氏は語る『全く平穩無事です』こ謹愼してゐます』更に鍾路通りの北部教青年會館も全く靜かで何の氣配もない又府內の各教會も森閑こして人一人るない何處も全く平穩無事であつた

一般に平穩無事
心配が無駄になるのは結構

一種不可思議の氣分を唆る、意味深い三月一日、警務局の空氣は怎麼かこ覗いて見る。白上高等警察課長は薄暗い例の課長室に鋭い眼玉を光らせながら『飽迄も油斷した程の事もないよ……やれもすまいサ又之だけの警戒中に事變を起し得る程

組織立つた

勢力ある者でもないからねエ皆々の警戒が酷し過ぎるこ評する者があるつて？笑りや大人げないのは君々も知つてるが、好んで巡査に鐵砲を擔せる譯ぢやない。吾々は無思慮な煽動者を拘縛るのが可成だから此樣事のないやうに夜の眼も寢ずに苦勞して居るのだ』こ言つてる處へ下僚が來る。

電話報告簿を持つて一瞥眼を通し判を捺す工合が格別の事變なきを證據立て合んで『當局が苦心した効の容しくなかつたのは何よりです。以上で吾々警察官の勞苦は實際諸君の想像以上で吾々は其の立場から同情して居るが治安維持の上からは止むを得ない譯です此分ならば遠からず

險惡な空氣

は一掃されるだらうと思ひますよ』こ悠然椅子に倚てゐるを見ても全鮮の風雲穩ならざるを推測し得られた

柔しい眼元

に微笑を浮べて見る。警務課では國友課長が『案外平穩だネ心配が無駄になるのは結構だヨ』こ至つて無事感ずらしい顏色。横手の扉をノックして局長室を訪ふこ『ヤアお蔭で無事です』こ赤池局長は泰然自ら生ずるこ云つた態度で

昨年騷擾の中心人物 孫秉熙の近狀
病氣は殆んご全癒に近く 靜かに謹慎を續けて居る

天道教主孫秉熙は昨年騷擾の中心人物こして收監以來西大門監獄未決監に謹慎を續けてゐるが其罪狀に就ては目下高等法院で豫審を終結し近々合議決定を見る筈だこか高等法院の草場檢事は語る『近々決定さるゝが罪狀に依つて高等法院の權限內で處分せらるべきか或は地方法院へ廻附すべきかも決定の後でないこ分らない孫の近狀は餘り知らぬが過般腦の軟化症で惱つたが既に恢復した相である』三井西大門監獄典獄は語る『孫秉熙の病氣も回復し食慾も進んだし元氣もよい最う殆ご全癒に近く室內の散步をやつてゐる。三月一日は騷擾の一周年なので今朝から孫は監房に靜座したまゝ謹慎を續けてゐます』こ

學校も無事
平生の如く全部授業

學校學生の輕擧妄動に就いて深く憂慮せる學務當局は豫てより夫々戒飭して周密な注意を拂ひつゝあつたが更に學務局事務官を平壤其他に特派して極力不逞思想浸潤に對し防壓の方法を執つてゐるらしい府內の各學校へは學務局の田中視學官が自動車を飛ばして各學校視察をやつた更に道府廳からも夫々視察をやつてる相であるが京城府內は殆ご異狀が無く各學校共平生の如く授業をして居る

店員の橫領
新町で遊興中逮捕さる

市內本町二の二反物商興濟號方店員野崎勝之助（二〇）は本月廿二日午前九時頃大島紬外五十點價格二千五百圓を携帶護政府方面に行商に赴きたるが其歸路新町田中席一方に大島外四十九點を預け置き他の大島一疋三十五圓を同町河合質屋へ一旦預けて金二十圓を借受け同夜歸宅せざるより堀方にてはテッキリ持逃こ合點し本町署に告訴したり一方勝之助は該借用金を以て新町高遊樓に登樓遊興中同署巡査に逮捕され取調べ中の處廿八日橫領罪にて檢事局に送られ因に被害品全部發見されたり

長崎電車に 女車掌
我國最初の試み

長崎電氣軌道會社にては今回市內電車に女車掌を募集したり是れ我國最初の試みなり（長崎電報）

候補者の走り
解散の號外に接するや直ぐ人選

敦賀に於ては議會解散の號外に接するや次いで執行さるべき總選擧候補者に就き早くも前敦賀町長にして各方面に令名ある砂田海軍少將庄司義基氏を推さんこするの議一部方面に擡まりたりこ同氏の諾否は勿論不明なるも解散後候補者人選こして早くも其地方代議士にして目下疑獄事件に連累せる荻野芳藏氏は早くも某氏に立候補を打電し來りし由なり（敦賀）

切腹次郎入院
生命には別條なからん

宮城縣登米郡東大崎村生れ當時京城府本町通九丁目貸蔵商竹本商會の番頭節原次郎（二八）は其の主家の帳尻三千五百圓を誤魔化しをぬかし居たる事發覺し去る二十五日午前十一時下宿屋の便所にて短劍にて咽喉を突きおまけに腹の皮を破りて自殺を圖りたる爲め直ちに總督府醫院に入院し治療中なるが餘病さへ發せざれば生命には別條なかるべしこ

馘首從業員も 復業を申出づ

二十八日馘首せられたる集團鐵從業員は同夜十一時半警察署課長を自宅に訪ひ無條件にて復職を申出でたり（東京電報）

所澤京城間陸軍大飛行
操縱將校內定す
總指揮官以下委員の顏觸れ 朝鮮海峽の警備こ伊機歡迎

所澤京城間長距離飛行の操縱將校は目下航空學校にて練習中の將校より八名を選出する筈なるが伊庭、阪本兩大尉阿部、喜早、小川三中尉に對しては既に內命ありたる由にて近日發表せらるべし又此の大飛行に關する指揮官委員等左の如し

總指揮官 古川少將

補佐官 林少佐、河田大尉

勤務委員 所澤＝玉置少佐、中川中尉、佐守大尉 大阪＝杉山中佐、松岡中尉 廣島＝三原少佐、喜早中尉 大邱＝增田中佐 京城＝櫻井少佐

是れに下士卒職工若干宛を配し尚ほ各要驛の取締は地方官憲に依頼し朝鮮海峽には海軍より五基米突毎に水雷艇を配し海上警備の任に當るべく又此大飛行期間內に伊國飛行機が飛來したる場合是を歡迎するの準備をもなしありこ（東京特電）

京城郵便局に到着の自動押印機

強盜團逮捕

去る一月三十日午前二時頃全南順天郡東草面麥時里の鄭基祚方に押し入りたる強盜團は急報に驅け付けし隣家の鄭基權（三〇）を兇器を以て刺死せしめ其他に負傷を加へ其處に金品を强奪逃走したるが此程順天麗水兩署の捜査の手にて樂安生れ變化名は兇島に潜伏中を左記四名は各自宅にて難無く逮捕されたり（光州）

順天郡東草面金明哲（三〇）同面池宗敦（三三）同李泰吉（三〇）金雲（三四）

一日正午　零下　二、　三五、六
前日最低　四、　二二、一

小兒科の助手になつた本社記者

何をしに!!何處へ?
小兒科の助手に
俄か作りのお醫者さん 若き母親に思はず同情

矢橋歸帆

『三』

小兒科の入口に『好い子は廊下を驅けません』こ標語が掲げられてある故いか、腕白盛りの子供の顏が七ツ八ツ見えたが、何れも神妙にしてゐた。醫長こ彼こが昇汞水で手を洗ひ終るこ看護婦の金田さんは扉を開けて半身を廊下に出し『一番さんからお入り下さい』こ云つた。患者は大抵乳飲兒である母親は心配さうに

嬰兒を抱いて

‖醫長の前に腰を卸す‖中には火が附くやうに泣くのもある。其の度毎に彼は卓上の玩具を持てあやすこ、嬰兒は彼の顏を見て

無心の微笑

を見せるので彼は『何をしに！何處へ？』の任務さへ兎もすれば忘れて、心が溶けるやうな思ひをした。其の中に種痘專門の小田部囑託醫が遣つて來た。小田部君は彼が診察衣を着けてゐるので、新らしい醫者こでも思つたのか、頗る懇ろに挨拶した。併し彼は患者や附添ひ人の手前新聞記者てある事を明かに說く事も出來ないので、醫長こ顏見合せては唯苦笑するのみであつた。兎角するまに種痘を受けるものも續いて扉を潜る。患者は追々增加する、種痘を受けたものも彼も看護婦も殆んご應接に遑がない。七歲許りの女の子が一週間以前施して貰つた種痘を見せに來た。小さな聲で如何にも羞かしさうだ。滑らかな白い二の腕に善感したのが四つ恰も

桃の蕾のやう

‖にふくよかに腫れて‖ゐた。患者は感冒や胃腸病が多かつたが、十時過ぎには稍珍らしい患者が來た。小兒假性白血病貧血こ云つて脾臟こ肝臟が異常に膨れてゐる斯うした患者は大抵哺乳兒で、最初プラッヤに似た點が引續いて發るさうだ

醫長の注意

を聞いてゐた母親は、醫長の言葉の終るのを待て頰を顏染ながら『宅にはお婆さんがゐるものですから、兎角着物を餘計着せますので、汗びつしよりになつて居る時も御座います。少し薄衣にでもしておきますこ、其度こするから病氣になるんだこ叱られます、先達てもこれが

お乳を吐く

こ何かお（お祖母さん何かお食させになりましたか）こ申しますこ（いゝえ）こ許り氣まり惡さうにして居られましたが、後で（今時の若い女はなんかこ云ふこ衛生だこか育兒だこが六ケ敷い事を云ふが、私なんか衛生のエの字も知らず

立派に子供

を三人も四人も育て、來た）こ被仰るので御座いますのよ』こ若い細君は其時の事を思ひ出したのか、瞳孔を濕ませて醫長に訴へる。『未だ食させてはいけません、上下の歯が八枚生ゐるまでは無暗な物を食させてはいけません』こ注意する。『それでもお祖母さんが……』こ

ほろりこ淚

を膝に落した。斯うした例は何處にもあるらしい。彼は其の若き母親の心を汲まずには居られなかつた

列車に投石

二十九日午後七時半頃湖南線馬山洞馬山間に於て運轉中の三浪津行き列車に向け投石せしものあり爲に二等郵便急行車の窓硝子一枚破損せり多分鮮童の惡戯なるべしと

平田宗行翁

鍛金界の泰斗帝室技藝員平田宗行翁は七十歳の高齢にて逝去せり（東京特電）

○修繕に往つて盜む 市內吉市町三五沼勝吾（二〇）は二月十九日午後三時吉市町稻垣陸藏方に修繕に赴き家人の不在に乘じ二階より大島紬二十五圓を窃取同日午後九時頃明治町方面に贓品を携帶徘徊中を本町署の手に逮捕されたるが二十六日檢事局に送らる

演藝

▲壽館 第十一回普通狂言及役割左の通り ▲第一笑劇無言悟（全二場）▲第二社會劇叔さん（全三場）▲第三新派劇切腹（全三場）▲第四新派悲劇……

約千枚の葉書を 三分間で消印
精巧を極めた自動押印機が 京城郵便局に來た

三月一日朝鮮には最初の自働押印機が京城郵便局に到着した。此機械は把手を廻せば自働的に葉書の消印が捺されるので非常に珍らしい便利なもの、大きさは方僅に一尺四方位しかないが

精巧な構造

は人力の何倍かに匹敵する。新機械の試驗を嬉然見ながら赤賀局長は『此機械は遞信省林式自働押印機こ云ふので內地では東京大阪其他二三の大都市に使用して居ますが朝鮮には最初のものです。東京の中央局では獨逸製の足踏式のを使つて居ますが京城には之で澤山だこ思ひますよ。

實驗の結果

は至極良好で千枚の葉書を消印するのに三分强で充分です。在來の遣り方だこ熟練者は略同一の能力を發揮しますが繼續して一時間以上になるこ腕も手も痺れて了ふ程骨が折るので到底長時間は勤まりません、之ならば習練も要らず何時間でも繼續出來ますから能率の增進は非常な者ですよ

押印の跡も

極めて鮮明で位置も正確で申分ありませんが折つた端書や皺苦茶にしたものは少し困ります此點は作業上にも影響のある事ですから各位に注意して欲しい者です。現在の押し印係は六人ですが此機を使用したら年末の繁忙期でも

臨時助手等

の必要がなからうこ思ひますよ』

頃

三月一日の鍾路通りに行つた本社の寫眞班は小銃を持つた警備の一警官に向ひ寫眞の中へ入れて欲しいこ頼んだものだ▲所が其警官『私は寫眞本位で茲に立つてゐるのではない』こ答へた▲意地が惡いなご思ひながらホンの二三十秒だからこ頼み込むこ『警備の間は一瞬間も眼を離せませぬホンの二三十秒…それが大切です』▲こ云ふ『ホンの二三十秒の間にも突發するものです』寫眞班も成程ナこ感心して其のまゝでパチリ

八幡市蘇る
大罷業の落著で 一萬六千の職工全部復業 作業開始近からん

八幡製鐵所第二次爆動的罷業の五日目たる二十八日の夜間從業者は職工九百六名人夫百六十八名、請負職夫十六名にして鎔鑛爐、骸炭工場、發電所、運輸機關等の首腦部分は何れも作業開始を爲したるを以て數日間停止し居たる市內への瓦斯供給も同日より供給し得るに至り全市民殊に商店、料理店、皆大いに喜び居れり斯くて二十九日朝の交代時こなるや職工一千三百七十五名人夫四百名請負職夫三百四十六名に達し大煙突五十本より煙を見るに至りたるが一萬六千の職工全部復業し其の作業回復を見るも目前にあり（八幡電報）

七名珠數繋ぎ

龍山元町三丁目百廿九番地金敬鉉（二三）同町三十七番地金錫恒（二六）同町二百九十番地金德龍（二九）同町二百六十四番地柳寧春（二八）同町四丁目百二十八番地金三福（二〇）清水町六十番地權昌金（二一）同尹德模（二〇）の七名は二十七日午後十時龍山清水町所在畑中土幕中に於て賭錢三十八枚を以てチンブン錢する賭博中龍山署刑事に探知されその場より珠數つなぎこなつて拘引さる

龍山稻荷祭

今回龍山石原喜月氏其他敬神家發企こなり京都伏見稻荷神社より御分靈を奉戴し龍山三角地に新築中の稻荷神社に奉祀したるが一日三の午を幸ひ午前十時より上棟式午後二時より三の午祭を執行したるが午後よりは在來の參拜者頗る多く暮れに至るまで三角地一帶は賑ひたり

寄贈芳名
（本社募集慰問袋）

◎現金の部

金五圓 京畿道廳 工藤英一
金一圓 同 兪星濬
金一圓 同 高見長恒
金一圓 同 須藤素
金一圓 同 千葉了
金一圓 同 佐々木志賀二
金一圓 同 黑木忠郎
金一圓 同 小牟田十次郎
金一圓 同 大野庄三郎
金一圓 同 今野專
金一圓 同 掛場定吉
金一圓 同 岡本五三
金一圓 同 尹泉
金一圓 同 山田中
金一圓 同 西田三郎
金一圓 同 淺山虎近
金一圓 同 信原虎
金五圓 京城本町二 ウツボや商店
金二圓 同長谷川町 風間
金十圓 同 旭町一 和田八千穗
金五圓 同 本町一 城一六
金十圓 同 黄金町一 板倉光秀
金二百圓 安東縣 某公司有志
金五十圓 安東縣 朝鮮製紙株式會社
金十圓 同 鈴木商店出張所
金二十圓 同 三井物產木材販賣所
金十圓 ……

大連 語學校設立

○我が滿洲に於ける諸施設經營は年と共に其成績顯著なるものあると雖も未だ日支兩國語の普及充分ならざるを以て日常各般の事に於いて不便を感ずるのみならず言語の通ぜざるが爲め相互の親解より感情の衝突を見る事尠からず頃來屢々耳にする此等の弊の如き一は兩國語の普及完からざるに負ふこと大なるもののあるべく又歐洲戰爭以來露西亞人との關係特に緊密を加へ來り將來西伯利の地に於て事を爲さんとするには露人と提携せざるべからず露人と事を共に爲すには露語を解せざるべからず又一方今や凡てが世界的ならんとしつゝあり所謂世界語たる英語の必要を感ずる事益々切なるものあるの實情に鑑み之れが要求に應ぜんが爲め當地の實業家古財治八氏は私財三十萬圓を投じて一大語學校を建設する由にて其の教授課目は支那語、英語、露語及び支那人の爲に日本語科を特設する筈にて來る四月一日より授業を開始すべく當分は大連商業學校の一部を借用する事とし校舍は何れ適當の場所に地を卜し建設する事となるべしと因に校名は大連語學校と稱し直接教務經營の衝には現民政署囑託岡內半藏氏當るべしと（大連）

光州高普校 設立發起人會

來る四月より光州に新設すべき私立高等普通學校問題は去る二十六日午前十一時より全南道廳に於て設立發起人會開催されたり次で角知事は本校設立の主旨を述べ次て創立委員長の選擧を行ひ矢島一部長當選學校設立者に兩主任郡參事面長其他に囑託す光州の金衡玉氏決定設立委員として府尹郡守島田各郡庶務財務主任ることに決定せり、今新設に要する總經費を聞くに敎員住宅並びに生徒寄宿舍費金四萬圓、學校新築費等金九萬五千圓計約十三萬五千圓を籤し一般に之を募集すべしと尚ほ同校の設立認可は三月中にあるべく從つて四月開學の運びに至るべし校舍は取敢ず假校舍を使用し本年八月中に光州某地に一萬坪の敷地を得て新築の豫定なり（光州）

大連 取引所開業
仲買人選定難で　三月十日より

三月一日より開業の豫定なりし大連株式商品取引所は其後仲買人の選定に意外の時日を費すの已むなきに至りたる結果開業豫定日を延期するの外なかるべしと而して內地側よりの仲買人は既に決定し早來連せし向きもある程なるが大連側は定數に對し實に幾多の希望者にして夫が各々總ゆる方法を講じて猛烈なる運動を試み居る事とて重役連も之れが選定には大いに惱まされ居れりと而し多分三月十日には開業の運びに至るなるべしと云ふ

釜山の新設電話
四月まで竣成

釜山郵便局にては愈々三四月頃電話交換整一基を新設すべき筈なるが線路其他の關係上約三百口を有する一般全部の口數を解放するは不可能にして漸く其內五十口丈け遞信局の命に依り多數の申込者に割當つる事に內定せるを以てこれが割當の公平を期する上に於て勢ひ探決は抽籤による可く尚研究の上具體案を發表する筈なり因に釜山に於ける加入者總數は一千百七十五口にして昨今の電話市價は呼び賣で三聲ものと云へども千圓以上良番號の物は二千圓の價値ありて實際賣買行はれ居れりと云ふ（釜山）

釜山商議の青島鹽解禁申請

既報の如く青島鹽輸出禁止に對し釜山商業會議所は醸造業者並に一般需要者の爲に蒙る影響甚大なるより釜山一般の利害の上より之れが解禁方に就き朝鮮水產組合の手を經て其筋に請願せるが當局に於ても諒とする所あり今回交涉の結果前制限額に攪分の追認は見るに至りたる由にて本問題を一先づ之れを以て落着を告げたり（釜山）

全南守備隊の對抗演習終了

光州全州兩守備隊の對抗演習は全北淳昌郡霽湖面に於いて廿三日より三日間開始戰鬪を爲したるが折柄天候は大吹雪に變じ寒氣凜烈を極め雨夜の露營の如き氣溫零下二十度に下り恰も實戰以上の苦難を嘗めたるも彼我將卒中一の落伍者を出さず元氣旺盛裡に演習を終り、光州守備隊は其歸途二十六日潭陽邑の東端山野にて更に小演習を行ひ同日午後六時無事歸營したり（光州）

釜山商議の評議員改選期
來る四月一日

釜山商業會議所評議員の總改選は來る四月一日を以て執行せらる筈なり府朝鮮時報社にては廣く一般の讀者と共に其選良を得べく選擧資格者の參考に供せんため假選投票募集を計畫開始せり（釜山）

○大阪學事視察一行　大阪府女子師範學校敎諭今堀一同府立市岡高等女學校長島田繁太郎同府下南河內郡視學物部豐太郎氏一行は朝鮮學事視察の爲二十八日來釜府當局の案內にて府內各學校を視察し同夜十一時發列車にて水原に向へり（釜山）

仁川の運動團
組織成らむ

春光漸く豐かならんとして運動界の機先は既に動き出した、久しく委微し振はなかつた仁川の運動界は茲に再び更新の意氣を以て早春の天地に生れ出でんとして居る、本年からは從來運動などに何等の關はりがないと見做されてゐた市內各商店の中堅が奮然として立たんとし今迄の樣に官吏か會社員のみの趣味に限られた者でないとの目醒から青年實業家は茲に糾合して運動團を組織せんと目下奔走中である春光淨々として花開く頃仁川の運動界が如何に活況を見するか各銀行團の庭球學校團の野球それに新に休業日を設けた各商組合では金物商組合を筆頭に本年は大いに飛躍すべき準備を進め而して恐るべき手腕を有する店員の數多くを有すると云へば新に生れんとする仁川運動會の爲め喝目すべきものがあらう殊に穀物同士會又運動部を設けて各般の準備を整へて居る銀行會社學校官廳それに商店側では各組合の競爭試合等で充分の脂が乘るに用違ない好機を計つて仁川の大運動競技大會を開催するのも決して無駄ではあるまい（仁川）

○金丸水上署長榮任　今回慶尙南道保安課長より釜山水上警察署長に轉じたる金丸榮術氏は廿八日午後六時五十分釜山着列車にて着任せり（釜山）

○高普校生徒募集　來る四月より光州に新設の私立高等普通學校に於ては新入學生徒一百名の募集を三月中に行ふ筈同月下旬迄志願者の申込みに應ずと

行方不明
五千圓の絹布
釜山で內國通運に托した貨物

昨年末釜山府南濱町貿易商高瀨商店より內國通運株式會社釜山支店に託し京城某商店に送る可く委託せる絹布貨物五個價格五千圓は相當時日を經過すれども荷受主より貨物到着の通知に接せざるより不審を抱き釜山支店に取調べ方を依賴せるも遂に要領を得ず高瀨には止むなく釜山支店に對し損害賠償の交涉中なせるが釜山警察署に於ても搜査の步を嚴々裡に進めつゝありと云ふ（釜山）

歐洲戰後工業
大阪商局　一記者

手痛く民心を疲弊せしめて生氣[illegible]たる英國が秩序整然として各[illegible]註文を引受居りと稱せられ居[illegible]に潑剌し各工場は盛に需要を叶へて[illegible]
[illegible]國の所有に歸せんか獨逸は全力を傾注して前途を樂觀し居[illegible]るは海運帝國主義が現下に於[illegible]

西伯利撤兵問題に就いて

最近某所著電に依れば去る十七日から日本は黑龍洲駐屯の帝國軍隊は其の日から撤退を開始したと北京電である、が、吾人は多少の疑問なき何となれば議會に於ける首相の答辯中にも撤退を行ふと云ふ事は云はれて居ない、ヤ最近奉天經由北京へ向つた奈良中將も撤兵は不可能であると言明された更らに帝國が西伯利に出兵をした以來の實蹟を見てである帝國が果して撤兵を行ふものとすれば其處には何か理由がなければならぬ『徒らに西伯利方面や或は其の他の方面で撤兵々々と喧噪してゐる位の理由でマサカに撤兵を決行し様とは思はれない

露國新聞などでは日本の撤兵を要求してゐる樣子であるけれども其の新聞の性質から十分に調査したならば果して夫れが露國民全部の聲であるか否やは諒解が出來樣と思ふ又協調國の或る者が撤兵するから日本もと云ふのならば夫れは又いらざる遠慮で日本は日本の立場から十分の確信がつかなければ決行は出來ない筈である、況んや其の內には既に日本に辛らい目を見せて呉れた、支那問題や朝鮮問題でお人の好い樣な惡るい叔父さん」御座る事だからマンマと首尾よく其の手に乘らぬものでもない殊に彼れは撤兵を聲明し決行の段取りとなつてゐるだから、此れは尤も出兵の頭初既定の計畫を進ましめた譯で又感情として長く西伯利の如き不景氣な不便な地域には駐るのを欲しない兵隊さん計りだから又平和克復なごと騷ぎまわつてゐる今日では早や西伯利でも兵隊になつて行つて見ようかなごの考へは毛頭ない國民計りだから到底西伯利出兵なごは今日及びもつかぬ事である

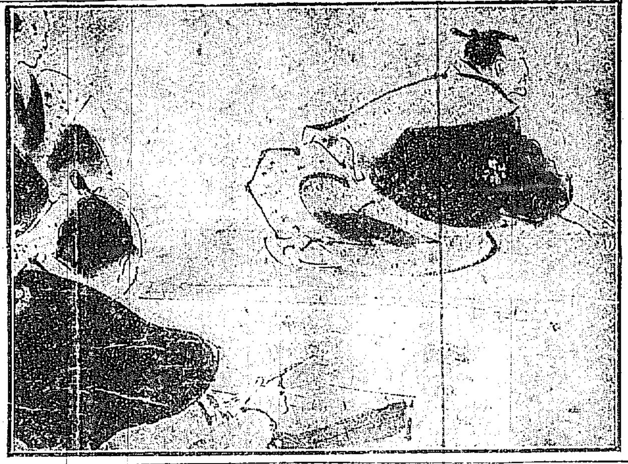
されば殘つた日本人が良い事甘い事をせまいものでもないがそれはお互に警戒をせねばならぬ處で實際に溫良なる露國民は果して帝國の出兵を忌やがつてゐるだらうか勿論大露國を以て立つて居た帝國が一朝にして瓦解し四離滅裂の今日他國の庇護によつて生命の安全を保たれ秩序を維持されてゐるのは決して婿しい事ではあるまいがしかし保維されぬよりは勝つてゐるのは萬々であるから彼等は感謝の意をこそ表し帝國軍隊を歡迎こそすれ撤兵を要求するが如き事は萬々あるまいではないか、現に鐵道沿線は帝國軍隊の保護を受くるに尤も便利だからと云ふので彼等は蝟集して來てゐると云ふのでもわかろ、師團長とか司令官とかの巡視があれば赤誠をこめて歡迎をすると云ふではないか、仁義を以て立つ帝國が斯かる良民を見捨てゝ撤退するのが天の使命を全ふする所以であらうか

是れを見殺しにして忍びぬならば帝國の犠牲は地に墜ちた計りではない彼の過激派や社會革命黨なごと五十步百步ではあるまいか、或いては帝國の立國の基礎を危くする所以ともなるではないか、殊に吾人が怪牙に掛へないのは吾人同胞にして見もすれば西伯利撤兵を主張し（是を主張せんが爲めに[illegible]なる余りだらうと善意に解して置くが）遂には西伯利の殿袋階級と戰ふさへ既に一大戰鬪に從事してゐるのに過激の襲擊鬪討に當り不幸異境で不歸の客となり又は其に慣れざる爲めに死亡し又は不具癈疾となつた軍人軍屬なさへ罵しらんとするの態度は甚だ怪しからぬ事である

之の死亡若しくは癈疾となつた者の數を擧げて當局者攻擊の具に供せんとする事である吾人は今其の數を知らないが恐らくは帝國忠良の臣民として其の悉くの死者は名譽の死と覺悟し癈疾者は名譽の負傷疾病として確かに滿足してゐるのみならず大に快心の笑を洩らしてゐるであらうと思ふ、それを兎や角と論じ且つ攻擊の具に供する等は死者癈疾者を侮辱するも甚だしいではないか

昨年滿洲で猖獗を極めた虎疫にも不幸當局が莫大なる費用を投じて豫防上の協同動作が完全に執れなかつた處から邦人にして（勿論不注意不衛生な點もあつただらうが）死亡したものは尠くない、夫れ等こそ地下に當局者を或はうらむかも知れないが若しくは流感の爲めに死んだ者こそ當局の措置を憾むかも知れないが、死者に對して禮を知るならば是れ等の死者に對してこそ當局を攻むるがよかろうではないか、云ふに事を欠くにも方圖のあつたものである、一寸戒めて置く所以である（奉天）

伊達騷動
小金井芦洲講演　第百六十席



甲斐が苦肉の舌戰

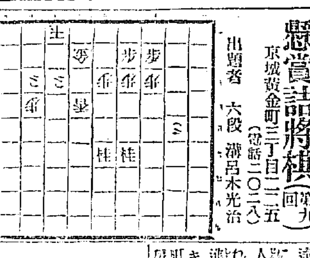
甲『第一伊達家に限らず、御血統の絕ねざる樣に致すは諸侯御一同御同樣の御事にて候、君公御成年あらせられ、未だ御緣なく定まる奧方が御座りません、從つて素性卑しからざる者を選んで一人二人御側に差出し、早く御寵愛の若君御誕生御家御相續に差支無きやうに致しまするのが御守世に對し、御家へ忠義の爲御血統の絕ねない爲の手段で御座る、貴公や吾々如き者なれば側女の二三人も蓄へなば驕りとか、增長とか申すかは知らぬが、孫なくも六十餘萬石の御主君、何ぞ驕りの沙汰と申さうや、御自分の心に比較して、貴公は理にも合はぬ事を申されることが世に有らうか、皆貴公の旂へ事……第一貴公が訴へられたる願書に女を勸め、放蕩亂舞に致し、忠節の者を手討に致され、罪無き者に腹を切らし、佞奸邪智の者を御寵愛遊ばすなど、は如何なる御心得で右樣の事を訴へられた、正路潔白の我君へ瑕瑾を附けると申する者如何なる賢明なる御方にも千慮の一失なきに非ず、まして御若年の御方なれば目に餘る事のなしとも限らぬ、假令有つたと致しても、他まで包み立てを致するこそ臣下の道、君辱しめらるゝ時は臣死すと云ふ、況してや跡方も無き事に主君を讒訴、有りもせぬ事を願書に認め、全國一般へ君の御恥辱に相成る事を弘むるは、

天ふに堪へたる事で御座る　安『甲斐……汝は口賢く能く云ひ廻れんと致したな、然らば主君の御血統の絕ねざる樣にと大勢の女中を傍へ差出したと申すのだな　甲『左樣で御座る』安『然らば尋ねる……吉原町へ我君を誘ひなし、傾城高尾なるものを差出した、傾城遊女浮れ女を相手に差出し、萬一、懷胎致した時は正統の御胤と申すか……何故傾城高尾を落籍して下屋敷に差置きたるか、其理由を申せ　甲『何と被仰る……吉原……知らん吉原とは何のこと……安『新吉原町遊廓……甲『御老體、失禮ながら御嗜みなさい……吉原町抔と申す處は何處に有るか私未だ存じ申さんが、賤の女亡八宿の在る處とやら……左樣なる汚らはしき所で右近衞少將の大君が、二本道具御行列で御入來あるべき筈はない、狐狸の所行ならばイザ知らず、左樣な愚鹿氣たこ

『夫人として禮なくんば禽獸に均し、禮の容は和を貴しとなす、主君の事を惡き樣に認めて上へ訴へるは、君臣の道で御座るか、萬一主君が願書の如き行狀が有りたりとて、我々共が存じたと申されますか、假令一命を召さるゝ共、決して左樣な儀は無いと申すが臣下の道で御座らう、孔子曰く親は子の爲に罪を隱し子は親の爲に隱すい、直しき事其內に有りと、然るを跡方もなき事を筆に任せて書並べ、上を誹へ御歷々の御耳に入れ心有る人に笑はるゝ、共心附かず、主家に瑕瑾を附け、再び濟む事の成らざる時は何となさる、家來同士が東西に分れ、權雄を爭ひ詰る所主人が家事不取締となりて家名斷絕主家を潰して了ふ樣な事が出來たなら人の道に外れたる儀では御座らぬか、最早や恐れ入つたご一言仰しやい、安藝如何で御座る』安藝は正直誠實な人ですから落ち著いた熟々考へれば如何にも主君の非行を數へ假令事實にもせよ不敬の罪輕からずと、蒼昔に成つて了つた、妙な所を甲斐が見出した者だ、[illegible]殿は、ア、伊達安藝は正直な者だ、稍もすると蒼く成つたり赤く成つたりする、實に潔白な者、夫とは違つて原田甲斐は大膽不敵の者だと思召された頭を上げ　安『如何に甲斐、先君御不行跡を見るに忍びず、亘三平、中村四郎左衞門御諫言申上たるを汝佞奸の輩と申合せ主君に酒を勸め、兩人共に切腹申附けられし儀は、是を以て御不行跡でないとは申されまい』

懸賞詰將棋（第九回）

京城黄金町三丁目一二五（電話二〇二八）
出題者　六段　溝呂木光治



△持駒　角

△募集規定
賞品　價壹圓（本社代理部購買券）
入賞者　壹名　但正解者多數の時は抽籤とす
締切　三月五日
注意　京城日報社將棋係宛の事

第八回 詰將棋解答發表
正解棋譜
六七銀打　五二玉　七四馬　四四二玉　四一馬　同玉　七一飛ナル　四二玉　五一龍　三二玉　三三歩打　二二玉　一四桂打　一一玉　二一龍　同玉　三三角打　一一玉　二二桂ナル　同玉　二三三　一二玉　二一角ナル　四一玉　三一馬五一玉　五三馬　四一玉　三二歩ナル迄二十九手

△正解者　△滿洲遼陽　佐田眞作　△京城太平通　井上直太郎
△受賞者　抽籤の結果左の如し　滿洲遼陽　佐田眞作氏

三月二日
（舊）正月十三日　庚申　火曜日　△三碧　△先勝　△鉄　△破

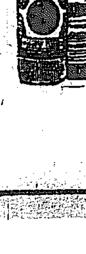
▼三碧▲すら〳〵物の運ばぬ日
▼四綠▲朝早ければ諸事大吉は
▼五黄▲すこし注意さへすれば調ふべきも但過り過ぐるは不可
▼六白▲案外物事の纏る日なれ此の上の面白き事はなき日なり
▼七赤▲口と財布は閉すに利有ご男女の交際には注意すべき日
▼八白▲步の惡きこごある日也
▼九紫▲素直なれば諸事瑳の如くなるべきも邪氣を起さば不可
▼一白▲福運の日にて或は思ひがけなき事あるやも知れず
▼二黑▲無駄骨の折れる日なれごも努して効あり誠實なれば吉

タオル
諸戸タオル濡手拭一手販賣
京城若草町四〇
御商　上月商店
電話一〇三五番　振替京城五三三二番

禽種種卵
うづら、鷄、養鷄器具、鷄病藥一切詳細は營業案內にあり　代進呈
東京牛込區早稻田鶴卷町
農商務省西ヶ原農事試驗場御用
早稻田飼禽場

婦人病
こしけ血の道で御心配の方へ
月やく不順の爲食物まづくむかつき何となく身體の工合惡く逆上頭痛肩こりめまい足腰がひゑ下腹がいたみ白血が下りる等にて色々他の藥を用ても効なくあれやこれやと御迷の方は今東京で有名なるこしけ血の道專門婦人藥を御試しなさい如何に早く其効めが判り升か又御滿足遊す迄に達せられる事は請合です何しろ婦人病の方の心得となる「婦人病の栞」と云ふ本があり升これはドナタでも無代にて進呈致し升から至急御申込なさい宛名は東京[illegible]

赤玉ポートワイン
『命の酒』……と謳はれて
芳醇比なき赤玉の
譬へば尊き紅玉の如
純に耀ふ處女の血！


七博士推奬の
美味滋養葡萄酒

優等清酒

福岡縣三井郡山川村
釀造元　富安本店
京城永樂町二丁目
發賣元　富安京城支店
電話長一〇三九番　振替口座四三九番
樽賣御斷

誰れでも御自身の聲を寫して　すぐ聞ける（蓄音機）
一名　聲の寫眞機
定價　金拾五圓　原板　貳圓五拾錢
▲此の蓄音機は御持合せの蓄音機に取付けて一度御自身の吹込んだ聲を即座に何回でも聞く事の出來るのが特色です
▲吹込みは屋內外を論ぜず設備は勿論消耗品は一切要りませぬ
⦿大阪三越吳服店其他各地有名なる蓄音器、樂器、時計店等にあり販賣店なき地方は直接發賣元へ御注文を乞ふ（目錄進呈）
各國蓄音器直輸出入　發賣元
大阪市西區新町通り二丁目北入　榮商會　電話長新町二壹四二番
滿洲總代理店　大連市浪速町　東京　日本寫機商會

腸胃藥
十日分　六十錢　二十日分　一圓十錢　一ヶ月分　一圓六十錢　四十日分　二圓

主効
急性下痢、慢性下痢腹、腸胃加答兒、食通、食傷
時候あたり、水瀉、冷腹、四季の感胃、酒前酒後及病後の衰弱・外用として切傷、火傷に用い顯る有効
京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

資本金　六百五拾萬圓
積立金操越金　百四拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目　電話四二〇番　五八〇　振替貯金口座京城八〇四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾参番地　電話五五〇番　振替口座京城一八貳三番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ特ニ確實ニ取扱可申候
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理出務取扱申候

財界好勢

議會解散樂觀

議會の解散は寧ろ突發的なりしため財界も一衝動を受けし形ありしが漸く冷靜に返れば今春總選擧の結果政友會慘敗して原內閣の沒落を見るべからずとすれば新政府

財政策の如何

によりその前途は逆睹し難かる可きも目先政局の轉換困難ならんとの豫想は財界の景氣を持直し殊に總選擧前政府が人氣取り政策として何等かの施政をなすならんとの豫測も加はり財界好惡のバロメーターたる株式は商況欄の如く一日の新甫に於て東京大阪共總じ東株五百四十圓となり前途尚ほ高かるべしと思はれ期米も米調節的施設の雲霧晴れ漸騰の烈なる買氣を誘うて爆發高を演じ大阪五十圓臺に乘り步調を辿りつゝあり

仁川期米

も五月限新甫は四十九圓四五十錢所と底堅き成行きなるが人氣の惡く所目先一相場あるべきが綿絲布も休戰氣配は下押し模樣この人氣京に入りしも株式暴騰に連れ買ひ刺戟し騰勢高を演じ居れり

實銀增資乎

●許可は中旬●釜山支店新設の計畫

朝鮮實業銀行の設立許可は兩三日後なるべしとの說あるが聞く所によれば一件書類は一應東上中なる河內山財務局長の閱覽を要すとの事につき結局その指令は中旬頃となる模樣なり又實業銀行に對しては釜山方面の期待多く同地に一支店の新設を古城創立委員長に要望する聲盛んにつき或は同地支店實現すべく更に株式の不足補充さき釜山方面の分配の關係上資本金五百萬圓を六百萬圓程度となすべしとの意見も有力なりと

十八異動事情

十八銀行にては別項の如く取締役兼京城支店支配人足立瀧二郎氏を本店勤務とし仁川下田氏後任となれるに付き一方には近く同行現在の資本金六百萬圓を千五百萬圓に增資せんとする折柄なれば同行が一般經濟界の發展に伴なひ此際新活躍を試みんとする第一步ならべしとの說をなすものあるも今回の異動は全く人繰の都合にあるが如く同行近時の發展より見て比較的人材多からざる同店にては萬般の事務を總括する上に於て多年朝鮮に於て諸般の事情に通曉せる足立氏の留任を要望せるに至りたるならんと言へば從來同行の執り來れる堅實なる方針は財界の發展に伴なひ多少の順延的變化を見るべしとするも急激なる發展を試むる如きことはなかるべし

第一印象（三）

記者

二宮東拓殖產課長

▲お役人に政務官と事務官との色別けがある樣に、實業家にも經營の才と事務の能とに依つて所謂適才を適所に配する人物經濟上極めて緊要なる事は申すまでもない。如上の意味に於て殖產課長と云ふ二宮君の椅子は一寸格好が良いと言はねばなるまい。▲君は如才の無い應接振りも仕事の上の自信が頗も

しい。殖民事業上、人と地とに就て相當の理解もあり、經綸も有つて居るし而も夫が頗る附の意地張りと來て居るから面白い『一母國移民は根本に於て鮮民本位である』この立脚から堂々と內鮮民の融和策を論ずるに當り一寸君の眞目が殖へる▲然し計畫と算盤は外れ易いが世の常だ朝鮮小作民の引上には理窟以外に考慮を要するシッカリした君の態度や所信に或種の親和劑を加味せしめたら申分はあるまい

京株を怎する（四）

……殖產銀行では……

朝鮮殖產銀行でもその割當てを受けた京株の分配に困り之を直接行員に渡す事を避け全部を擧げて行友會に寄附する事となつた、行友會では行員の吉凶慶弔や娛樂の設備やに充る事に決定

東拓土葉收納

東拓京城支店に於て八年度栽培の土耳古種煙草約一萬八千貫は大部分龍山青葉町三丁目東拓葉煙草藏置場に到着同所に於て職工七十餘人を使用し調理作業に着手しつゝあるが該倉庫は前年六萬餘圓を投じて建築したる煉瓦四階建にて作業至極便利なれば著々進捗し居れり

京株小口申込

京城現物株の公募々入方針は小口と雖も普遍なく滿足を與ふるならんと吹聽するものあるやにて百株の申し込みをなす人は之を十株十口に分割するものある由なれど創立委員の募入方針は未だ決定せず但し成べく少數申込者を重んずるとするも相當證據金を呈出して株式申込をなせるものとすれば十株も五百株も三千株も之を同一とする譯には行くものにあらず結局は大體按分割當となるにつき案外に小口分割申込をなすは考へものならんと

現物株公募況

●三四千倍說多し●

京城現株の第一日申込は京城並びに地方を通じ約二十八倍に達したるが二日目たる一日は既に小口申込者の申込終りしと銀行漸く大口申込を出し來れるにつき結局銀行の受附數は激增せしなるべし尚ほ申込總數の豫測は區々なるも三四千倍說多く旁募入割當てを少數申込者に有利とせんか多數申込者は日步損に終らずやこもいふ

清津鮮銀開店

清津の朝鮮銀行支店は三月一日開店せしが同時に既報の如く羅南出張所長太田氏清津支店長となり仁川支店助役楢瀨氏太田氏の後を襲ふて羅南出張所長となれり

殖銀北鮮支店

殖產銀行の雄基會寧兩支店は四月一日より開店の豫定にて同行清津支店長七田氏主として其の新設事務を鞅掌しつゝある由

○大型貨車竣成　京管局草梁分工場に於て豫て大型有蓋貨車三十輛新製中の處二十八日四輛落成累計二十輛となり殘數に對しても目下竣工を急ぎつゝあり

○漢銀增資記念　漢城銀行にては一月二十三日現在の行員全部に對し同行倍額增資の記念として重役より金一封宛を交付せり

○鮮銀券日報（二十七日）

	圓
發行高	一五三、三一〇、二八七
正貨準備	五二、四三〇、二九八
限外發行	四九、八七九、九八九

○日銀帳尻（二十七日）

	單位千圓
發行高	一、三四一、二一七
正貨準備	九三七、四一一
限外發行	二八三、八〇六
貸出高	五九一、八八八

財界閑話

明治二十三年から大正九年まで三十一箇年間も朝鮮の金融界に働いて來た足立十八銀行取締役も愈々本店引上と決定した。▲半島の銀行界で君位永く働き君位古い人は外にない、ある意味に於て君は斯界の大御所格であり、又大元老であり、名物男である▲その間仁川、釜山、京城の支配人を經由重役に上つて居る、極めて堅確の人で石橋を叩いても尚安んじて渡らぬと云ふ性情を有つてゐる▲これ君の銀行家として失敗の殆どない所以で又一部から頑固視された所以であらう▲芝居が好きでまづい演劇も厭かず見に行くと云ふ外一向道樂もなかつた▲朝鮮に卅餘年もゐると云へば一廉の老人に聞こゆるがまだ五十六歲の働き盛りである▲京株の申込も熱が頗る昂進して申込用紙は各銀行とも出し切つたとの事▲ある銀行では呉れろ、無いからやれぬで一喧嘩も二喧嘩もあつたさうな▲仁川ではプレミアムが申込用紙に附いたとかの風說。京城でも二日三日となればつくかも知れぬ或はそのプレミアムを豫想して各銀行を幾度もめぐり多數の用紙を集めた者があるとは慾の深い話であると同時に眞面目な申込者は迷惑だ

公債株式現物問屋　西村商會　京城若草町百六地番　長電話三〇壹壹番・二二六二番

商況

株式

東京現株特電

●一日中値　▲騰貴△下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	一三〇、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	……
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	……
東亞	三〇・五〇	二四、五〇

東京株式　至急電報

●一日第一立會前電比較

銘柄	値段	比較
東株	五四三、〇〇	六三、九〇高
同新	五三八、〇〇	五〇、〇〇高
滿鐵	二三五、〇〇	三二、五〇高
一新	二二六、九〇	四一、四〇高
二新	二一九、五〇	三六、四〇高

大阪株式　至急電報

銘柄	二十八日後場大引	一日前場寄付
大株	……	五〇〇、〇〇
同新	……	四八九、九〇
郵船	……	二二五、〇〇
同新	……	一三七、四〇
商船	……	一二九、九〇
同新	……	一二六、九〇
鐘紡	……	六〇〇、〇〇
同新	……	五七九、九〇
東紡	……	三四七、九〇
東糖	……	二三八、〇〇
堂米	……	二一九、五〇
上取	……	二四五、一〇

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	二五・〇〇	一四六、〇〇
京株	權利	三八、〇〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	七三、〇〇
二新	一二・五〇	四〇、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	二〇・〇〇	一七、〇〇
皮革	二〇・〇〇	二八、〇〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	四一、〇〇
朝紙	二五・〇〇	六二、〇〇
商銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	二三、五〇
織毛	一二・五〇	五九、〇〇
滿糖	一二・五〇	四八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	三八、五〇
鮮土	一二・五〇	▲二一、五〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇
森鐵	五〇・〇〇	六二、〇〇
中鐵	二〇・〇〇	一二、五〇
殖鐵	五〇・〇〇	五五、〇〇
兩鐵	五〇・〇〇	五七、〇〇
南鐵	五〇・〇〇	五五、〇〇
朝日	一二・五〇	一五、五〇
安信	一二・五〇	三九、〇〇
鐵證	一二・五〇	四五、〇〇
京銀	二〇・〇〇	二六、七〇
葉莨	一二・五〇	三七、〇〇
朝肥	一二・五〇	一九、〇〇
大土	一二・五〇	一六、〇〇

株式氣配特電

諸株一齊に爆發高（一日午前九時四十分東京發）

諸株一齊高し東株五百四十三圓（一日東京發　丸五商會入電）

京城現株市況

今朝は次第弱りの京株權利稍下支への氣味あると朝鮮土地の買氣頓みに加はりたるは特に目立ちたる方なるが其の他の諸株は京株の權利賣買及び公募申込人氣に壓されて保合狀態を脫せず日曜前日午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

銘柄	値段	株數
京株權利	三八、五〇	八五〇
朝鮮肥料	一九、〇〇	二〇〇
特許瓦	一六、五〇	一〇〇
朝鮮紡織	四一、〇〇	
旭紡織	二八、〇〇	七〇
朝鮮土地	二一、五〇	一〇〇
久原新	五〇、五〇	二二〇
大阪商船	一六四、五〇	三〇

株式爆發

滿鐵二新	一四六、八〇	一五〇〇
日本信銀	四六、〇〇	五〇〇
大連證券	二三、〇〇	四五〇
大正土地	一六、〇〇	二九五
森林鐵道	六、〇〇	五〇

議會解散後の株界は增税案不成立等に却つて樂觀を喚び休會中の氣配減切り强かりしが今朝の入電は果然諸株の大爆發を報じ東株は實に六十三圓九十錢高の五百四十三圓新東五十圓高の五百三十八圓と躍進し滿鐵亦舊株三十二圓五十錢高一新四十一圓四十錢高二新三十七圓四十錢高と近年未曾有の大飛躍を演ぜり又大株は四十三圓高の五百圓大新四十圓高の四百八十九圓其の他商郵孰れも三五圓高となり鐘紡は特に高く八十三圓高の六百圓新七十二圓高の五百七十九圓東洋糖十五圓高の二百三十八圓と入れたり

京株下支へ

京株權利は連日下押しを續け値三十五圓處の商內もありたる程なるが日曜前日より今朝に亘る手合せを見るに三十七圓五十錢を最低として高値は尚ほ四十二圓五十錢もありて區々一定せざるが三十八九圓處の商內最も多きを占め公募申込みも案外多きに達せんとの見込みも加はりて底意何となく强張り來り茲下支への氣味あり寧ろ四十圓見當を唱へらるゝに至れり問屋の買入れ値段としては依然三十六七圓以上を出でず買値賣値の開き益々擴大せんとするは割當の買物未だ一掃せざるを證するものにして少しく値上がれば賣物が殺到して賣物溢まんかの懸念もあれば當分此邊に保合ふならんと云ふもの多し

朝鮮土地買氣

朝鮮土地は二十一圓處に保合ひ居たるが新たに生れたる大正土地の人氣に刺戟され今朝來頓に買氣を催し二十一圓五十錢より二十三圓見當を唱へられ居たり

電話增設　一九六九番　株式現物問屋　京城府永樂町二丁目　二葉屋株式店　電話長一九六九・一四四番

特許瓦買はる

特許セメント瓦株式會社は昨夏初て創立され資本金僅に五十萬圓なるも會社創立前既に各地に工場を有し基礎確實にして販路日に加はる盛況を呈し目下の利益のみにても既に拂込資本を償却し居る程の好績を收め居れり三圓五十錢のプレミアムにて商內行はれつゝあるが會社の實質より見て時價は尚ほ割安見込みにて近く上伸を告ぐべき模樣あり

大連證券好況

大連證券株は據に田中商店より二十三圓均一にて五百株を限り賣出したるが頗る好人氣を以て迎へられ期日既に滿株となれる由にて其後の注文に追はれ居れりと

大正土地拂込

大正土地は愈々來日を以て第一回拂込みを締切る事となれるが權利のみの賣買三圓五十錢を唱へらるゝ折柄拂込後は賣急ぎ者漸減と共に更に上放れを演ずべく豫想され居れり

兜町だより

▲物價調節難、豫算通過難、外交上の重大事件、普選問題の紛糾等現閣に對する致命的重大問題の頻出に耐へず政府は遂に普選問題に藉口して急轉直下議院の解散を奏請した▲議會は解散になつたが其の眞因は除去されない普選派の活動は此の政變に乘じて益々猛烈となつて來るに相違ない▲勞資の競爭が此の普選案の運命を支配する者とすれば今後政爭熱の昂上するに關ひ一般經濟界も時ならぬ波瀾に襲はるゝことありと覺悟せねばなるまい▲九年度豫算の不成立により增税計畫も一時延期せられたる道理にして特に大なる壓迫を加へらるゝ筈なりし株式の如きは解散によつて反つて悲觀は緩和せらる可しとて解散を喜ぶものがあつたが又之によつて無謀なる不必要の增資計畫や積立金の分配計畫なども沙汰止みになるかも知れないと云ふ者もあつた▲咋夕議會解散の報を入れて兜町の內氣は東株二十圓安の四百六十圓位であつたが買進まれて市場こて本日は七十五圓位なる可しで劫返へし連りとて居た▲議員改選に際し普選反對派を擁護せんとすれば民心益々離散すべく去りとて極端なる物價調節を斷行せば反普選派の攻擊に追ふべく政府は遂に板挾みとなるだらうこいふ者もあつた（二十七日）

▲有價證券▲現物問屋▼　京城長橋町六〇　金龍商會　電話一八九三番

大阪株式取引所仲買人　松井富三商店　大阪北濱一　電話本局　長 807 808 809 810 811 812　2345 4381 4382 4383 4384 4385　定期部　現物部　信託部　調査部

米況

大阪中限値段

商船一二七、〇〇▲同新一二一、〇〇▲郵船二三五、九〇▲同新四七四、〇〇▲大株四九八、〇〇▲同新四七九、〇〇▲東紡三二八、一〇▲上取二四五、一〇（田中商店入電）

東京期米特電

●一日前場　當限寄付　六十一圓七十錢　中限寄付　五十一圓五十六錢　一日後場　……　五一、四九

大阪期米特電

●一日前場　當限寄付　五十四圓六十一錢　同　止め　……　中限寄付　五十四圓三十五錢　同　止め　……　高値　……　安値　……　止め　……　一　前場　五〇、四八　廿八日後場　中限寄付　五十四圓七十錢　先限寄付　五十四圓七十一錢

神戶期米特電

二十八日後場　一日前場寄付　五〇、一〇

釜山正米特電

高値	安値	止め
……	……	……

內地期米は新甫二十錢方下鞘の內氣配を報じたるも當正米市場は人氣存外强硬にて大體强持合の三等神力五十圓二十錢所にて六千叺出來大豆持合二十八圓七十錢にて二千叺許り取引ありたり（一日）

仁川期米

一日新甫（不活氣）

今朝天候東南の風に小雨を降らし各地入電未着なるも休日前阪地の氣丈を移して新甫の人氣は當强含みに公定買い多く立會は當⑦の四十八圓四十錢買殺なるも買應する者なく遂に出來不中中は力の買いに四十九圓二十八錢と休日前の止めより七丁高に始めしが丸安④の賣りに二十錢と蹴落されしも丸安④の買いに五錢こ締りに三十錢と手堅きに新甫四十九圓五十錢こ二十二丁上鞘に發會し五錢と躍進せしも買高思いの賣り物⑦④其他より現れ三十六錢と下辿りせしが押目は正米の手堅きに刺戟されて買物現れ四十八錢と盛返し四五錢に小鏡いを演じ四錢と保合ひに引▲第二節　當四十八圓五十錢中⑦の買ひに二十錢より四錢と上辿りせしが戻りは小口の手詰めに二十錢と押し④の丸安⑦の買いに⑦の買物も消して三錢と氣丈に先四十七錢より三十九錢と弛みしが押目は相變らず强氣一派の買狙い▲第三節　當出來不中中二十三錢こ小戻して引へ賣りに四十三錢と小戻しがば先錢十二錢と手堅く五十二錢と氣力鈍ぶきに買氣振はず四十八錢と持合ひに引

後場更に昂騰

前場大阪の高値止めを移し後場は愈々買氣を刺戟し當出來さりしも中四十九圓四十錢より五錢と上辿りせしも乘替買の手詰めに四十錢と伸悩み先四十九圓七十錢こ二十五錢と高値に寄付たるが高値待の買物旺盛に六十八錢こ下押し目買の旺盛に七十八錢と向き押目買の手詰め買に壓されて曜過しの手詰め買に七十八錢こ下六十七錢こ不味の折柄⑦の優勢なる買物現はれ又復買氣再發して七十五錢こ好勢裡に引▲第二節　當出來不中中四十五錢より⑦買に五十錢こ反撥せしが小口の手詰めに四十七錢こ押し八錢こ手堅く先七十七錢より十六錢と益新値に躍新せしも人氣戻賣に傾きて仲力鈍ふく七十五錢と下押して引

	寄付	止め	高値	安値
前場	四九、五〇	四九、四五	四九、五五	四九、三五

平均値段	
一節	四九、四一
二節	四九、二一
三節	四九、三九
四節	四九、四五
五節	四九、四五

本日出來高　十一萬六千石

	當限	中限	先限
取組高	四八、五〇	四九、二三	四九、四五

市場雜觀

愈々三月限の五月限は戰端の幕を閉いたが先張り活氣がない其の不活氣の中からも何となく硬調力を殘して居る點でもある又買氣の振はぬ處から推攻するこ道が買方も變質期の米であるからと云ふ觀念が潛んでの事ではなからうか併し今回の議會解散が獨り米界のみならず諸物價に

	當限	中限	先限
現在取組高	一萬六千六百石	四萬三千七百石	一萬千六百石

新甫不活氣

硬軟の目標とせし東西大市場の呪合ひにて月末戰に對する活躍の機會を失したる爲め來客筋の無き發會當日丈けに場內立會は新甫四十九圓五十錢と中限に比し廿五錢の硬調にして前場當限は手詰めを急ぐ等至極閑散を呈し立會へば新甫四十九圓五十錢こ中限に比し更に五錢高に發會したるも商內は何れも手詰めを急ぐ等みか氣迷ひの賣浴せに三十六錢の安値に押されて十九圓五十錢に反撥せしも後場大阪も當限五十圓三十五錢の新甫四十一錢こ中限に比し十三丁上鞘に發會して當中に持合ひ大引の相場を辿り當中限の新甫發會を報じ大阪は當限に至り爲め閑散な商內なかりしに際し持合はざるは需要多數の手合に止まらん

大阪戾賣傾向

內地正米は市場の在荷減少と產地の賣惜み强く且つ解散の樂觀に伸ふ買氣も加はりて月末關門を拔きに吹き出したるが今新甫發は依然强調ながら頭重き成さきにて大阪は新甫五十四圓四十錢と中限に比し十三丁東京は五十

繩叺錠各種　大田　箕浦商店　長電話五一番

內地米信

正米は依然出廻り薄きも賈行振より五十圓見當に硬化しつゝあるは不活氣の中からも硬調を示す所以にして一般の期米は中限に對し强含み買方も賣方も充分手合せを渡す期間を經て居る事とて所詮は來る三月期米の當限の時季を必要とする所以で大勢に遭遇して居りはすまいか

仁川正米市場

正米は相變らず閑散を呈し今朝は更に商談行はれず人氣は休日前と變りなき模樣なるも內地より分賣注文に接し强含みなり

京城正米市場

定期の晩かりこ內地正米の强調を傳へて茲許又減切氣强く殊に上米の買物稀薄より精米筋の買進みもありて今朝は地場上米四十八圓七十錢こ約二十錢高の氣配を告げ尙割安沿線地方も漸次値鞘の縮少を見つゝあり

白米小締まる

白米は買行き依然として不引立なりこ雖原料市況減切頭を擡げ始めたるより採算上勢ひ强硬となり割安筋は夫々相場を引締め市中卸値五十七圓以下の賣物無きに至れり

粟二三十安

粟は現物の不賣れより先物又氣進まず今朝は氣配二三十錢安にて鐵嶺及昌圖今月渡し二十三圓七十錢四平街二十三圓五六錢見當の蜜聲なりしも取り手なく海城物は二十五圓二十錢唱へ

大阪三品特電

二十七日前場

三月限	六七〇、〇〇
四月限	六八九、〇〇
五月限	六七六、〇〇
六月限	六五二、六〇
七月限	六四三、〇〇
八月限	六四三、九〇

綿布は浮足

綿絲は解散樂觀と需要期の接近及び支那排貨の緩和後の好望の外輸出特許構へ等の强材に刺戟され今新甫は本稿〆切迄に入れ未着なりも株式の爆發期米の强調等より推せば綿絲又之に追隨すべしと今朝の當地綿布界は新市の高電を期待して各手口の態度强く三五現物五百六十圓十十六圓四百七十九圓二十錢見當を唱へられしも賣需不振の折柄且つ一時活況を呈せし滿洲方面の商談も當地相場の値上がりに漸く採算の餘地少なき程度に達したる事とて此方面も今や一段落の姿となりたる爲め容易に乘ずる手口なく商內極めて閑散を呈せり殊に某店に達したる入電は限先下押しの兆あるやに報じ居れるが金力相場の加味する今日とて此際一反動を實現するや又測り難かるべし

洋釘連續昂騰

洋釘は鐵材高と輸入の遲延及內地製釘の製產減が因となりて依然漸騰步調を改めず今回又復各時を通じて二圓方の昂騰を告げ三時の三十五圓と昨年末の安値より十圓以上の反撥を演じたるが內地は物により品缺乏をへず舊りたる賣物皆無の狀態なれば尙一段の高値を繼行すべき模樣にて當地も月代りに入れば更に二圓內外の値上りを見るべしと

所謂戰後の大相場は來る四五月頃か

株式相場て勝利を得たいと望む人は先づ經濟界の大勢を知らねばならぬ

大相場は來るか來ないか

戰爭の後には必らず大相場がある、日淸戰爭後にもあつた、北淸事變後にもあつた、日露戰爭後にもあつた、今度の歐洲戰爭後にも必らず大相場が無ければならぬ、日露戰爭後の景氣は借金をした景氣であつた、然るに今度の戰爭では事實に於て莫大な金が入つたのである、日露戰爭後でさへシテ見ると、株式界にアノ大相場が有つたのであるから、今度はモッと大きな相場が無ければならぬ道理である、併し財界の一隅には既に不景氣が近いたなど云ふ聲の有るのは何の爲めか、成程東株、鐘紡の五百圓はあつたが、所謂大相場と云ふのはアンナものでない、人の予期して居る大相場即ち株式界の白熱的活躍は遂に來ないのであらうか、曰く否、大相場は必らず來るに相違ない、大相場は理屈上必らず來ねばならぬ性質のものである。

大相場の來る時期は何時か

戰後に大相場の有ると云ふ事は大概の人には理解される、併し其の所謂大相場と云ふのはドノ位の程度のものであるか、東株、大株が八百圓になる事か千圓になる事か、又其の時期は何時か、世人の知り度いと希望するのは其の時期如何である、其の程度如何である。大相場の後には必らず大暴落がある、株式相場をやる人の恐ろしいのは此の大暴落である、日露戰爭後にも澤山の成金が出來たが其後來りし所の大暴落で見事に失敗して、其の成功なるものは所謂槿花一朝の榮華に過ぎなかつた、誠に馬鹿々々しい話である。

大相場で成功しやうとするにはドウすれば宜しいか

然らば此の千載一遇の好機會に於て大相場で一儲けしようとするにはドウすれば宜しいかと云へば、其れには秘法も何も有りやう筈が無い、唯、大相場はドンナ風に來るか、何時來るかを研究して適宜に懸引するより外にない、茲に「東京京橋電話局前利殖之友社」發行の「大相場の來否及其特質」と云ふ書物が有るが此の本を買つて見ると其の事が親切丁寧に能く書いてあつて、大相場と云ふもの實體が手に取るやうに明白に分る、而して戰後の株式界に處して其の懸引を過つ事が無いやうになつて居る、同書を買ひ求めるには合計金壹圓五十四錢を「利殖之友社（振替東京四二五四〇番）」へ拂込めば宜しいのである。

次には大暴落にかゝらぬ心がけが肝要

大相場で大利を博する方法は前記「大相場の來否及其特質」で明白である、併し、大相場の期日に徹底的の解決を與へ、其後來る可き大暴落に處して損をせず、却つて此の大暴落を利用して大利を博しようとする者には「大相場の來否及其特質」の續篇たる「大相場と大暴落」なる書物を熟讀せねばならぬ、同書も「東京京橋電話局前利殖之友社發行」で頁數五十頁定價五十錢送料四錢計金五十四錢である、以上二冊を揃へて註文されゝば送料は不要で合計金貳圓を「振替東京四二五四〇番」へ拂込めば宜しい、此の「大相場と大暴落」は單に大相場の事が說いて有る許りでなく、今年中の株式相場の低予想や、其の懸引が詳細に說いてあつて、株式投資者の絕好指針である、兩書共併せて一讀の上定價丈けの價値無しと認められた方は返送せよ、直ちに代金を返す可し

▲成功の機は此の一戰にあり

二月戰掛市場の變調を演じたりと雖も同標とする東西兩市場が戰掛の熱・ざる爲め興味ある場所の展開せざりしは戰機とする處なる・愈々三月戰は當中に空前の大取引を・つ・迎へた・出・待の場解散・れの材・して出・・へ・の浪派は・れを好機に一大激減を試みんとする態度なれば大に此の機を逸せず出戰あれ

仁川海岸町三丁目　高田通信部　電略符號（タツ）振替三八一一　電話長一〇〇番・一一九番

株式會社仁川米豆取引所仲買人　金高田仲買店

池田手雄　イケダ小兒內科病院　京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目　電話（病院二二四番）（自宅三〇〇〇番）

●土地ノ賣物●

京畿道楊州郡檜泉面檜岩里　五百六十九番　田八十七坪　畓三千九百拾參坪　千九百十七坪　土地ノ所在ハ京元線德亭停車場ヨリ約壹里內外商談細目ハ御申込ニ應ズ又ハ分割賣買モ御相談ニ應ズ

京城永樂町二丁目　西本願寺表門下角　江州屋信託部　電話二五〇一番

本舖　樂天堂製藥會社　販賣所　各地特約店に販賣す

KAZEPIRIN

カゼピリン　熱　風

風邪には　大學病院模範方劑

英語學生募集

三月一日より開始　新學期初步より　及各級補缺編入

英語科　毎週月・火・水・木・金、後七時　新學期教授す

京城基督教靑年會　語學校

太平通一京城日報向電話一五八

商號登記

右同里參壹參番地平城郡白岩面院里四百八番地　商號、臨津商會、營業ノ種類　及其ノ營業ノ種類金山面楊根里參百八番地商號、營業所、用者ノ住所氏名　右大正九年貳月貳拾七日登記　京城地方法院楊平出張所

商業登記

商號設定、商號開城金融組合、營業所開城郡松都面北本町、資金額及營業ノ種類、使用者ノ住所氏名、開城郡松都面宮町四拾五番地　右大正九年貳月貳拾七日登記　京城地方法院開城支廳

商業登記

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）總株ノ內朝鮮總督府持株六萬株九百九拾八株ヲ除キタル殘株六萬參千四百貳株ニ對シ大正九年貳月貳拾壹日金拾圓宛拂込ヲ了シ其各株ノ拂込金額ヲ金四拾圓トシ變更シタリ　右大正九年貳月貳拾六日登記　海州地方法院沙里院出張所

領收證紛失無効公告

一、當會社株式第一回拂込金領收證八三號（五拾株券）壹枚金額　一、銀行東京支店發行領收證名義八三號（五拾株券）壹枚金剛山電氣鐵道株式會社　右紛失ニ付無効ヲ申出ラル　此段公告ス

大正九年　株式會社　金剛山電氣鐵道株式會社　東京市麴町區有樂町一ノ二

御家庭になくてならぬものは、純良齒磨でございます。

ライオン齒磨

▽朝夕純良な齒磨をお使ひなさる上に、年に二回位齒科醫院で齒の檢査をして貰ふのは、どなたにも大切な齒の衛生法でございます。

▽ライオン齒磨は、衛生効果の標準條件を完全に具へた齒磨として、彼の倫敦衛生試驗所から名譽ある證明書を下附された理想品ですから、ライオン齒磨を御常用になるのは、一番優れた衛生法でございます。

ライオン齒磨 特色

1 主要成分の硬度最も適良なり。
2 粉末は微細均等滑澤、齒觸快し。
3 微佳味芳香を有し使心地良し。
4 口中酸を中和し、齲蝕を豫防す。
5 刺戟性緩和にして衛生的なり。
6 齒石並に齒垢の形成を豫防す。
7 絶對に無害無毒なり。
8 口腔粘膜及齒齦の炎症を豫防す。
9 原料の配劑學理的にして理想と一致す。
10 全國齒科醫諸君の公認を有す。

ライオン齒磨本舖 合資會社 小林商店 支店

(1183—8)